

 赤磐のくらしに寄り添う情報ツール

広報

あかいわ

12

2012 December
No.93

人“いきいき” まち“きらり”

P02 ▶ P13

[特集]

明日へ向かって

P36 ▶ P37

[まちの一大イベント!]

あかいわ祭り開催!

平成23年3月11日、いつもと変わらない生活が一変した。東日本大震災だ。マグニチュード9.0という日本観測史上最大規模のエネルギーは、東北地方を中心に津波、液状化や建造物倒壊などの甚大な被害をもたらした。

また、福島第一原子力発電所事故も発生し、10万人を超える被災者が屋内退避や警戒区域外への避難を余儀なくされた。

このことはテレビや新聞などでも繰り返し報道され、日本だけでなく世界中に衝撃を与えた。

そして私たちは、何か行動を起こさずにはいられなかった。直後から至るところで義援金の募集が始まり、役場や病院などへは大量の支援物資が寄せられた。被災地には多くのボランティアが集まった。

赤磐市内でも、「被災地の1日も早い復興のために」という思いで、義援金、物資の募集や職員の派遣などを皮切りに、現在もさまざまな支援が行われている。



Hope★

—— 明日へ向かって ——

今、この思いを、被災地のためだけに、私たちの生活の中で生かすことはできないだろうか。
今回の特集では、私たちが行ってきた支援を振り返りながら、それを探ってみる。

福島県南相馬市の海岸(9月15日撮影)。壊された堤防が当時の津波の破壊力を物語っている。うっそうと生い茂る雑草の下には、コンクリートの基礎があちこちに残されており、ここにかつて住居が立ち並んでいたことが伺える。この光景を目の当たりにし、あらためて「被災地のために自分にできることをしたい」と思う人も少なくないという。

震災から1年9カ月

被災地は今

昨年9月末から今年11月までの約1年、赤磐市は福島県浪江町へ職員を派遣し、「行政事務などの支援を行った。」

浪江町は今もまだ二本松市にあり、ふるさとへ戻るめどは立っていない。

①倒壊した建物がほとんどない浪江町の市街地。人通りや車通りがないことに違和感を覚える ②海岸近くの建物は津波で流され何もない状態だ ③震災が発生した3月11日のまま時計が止まった食堂。井の中には未だに干からびたご飯が残っていた ④町内にはバリケードが張られ、今なお自由に出入りできない状況だ ⑤浪江町の山間部では、未だに高い線量が計測された

警戒区域に指定 未だ住民が戻れないまち、浪江町。

市街地では点滅信号がチカチカと瞬いている。まちには、車はおろか人通りもない。海岸沿いにはコンクリートの建物がちらほらと見えるだけで、辺りは荒地と化していた。道路のアスファルトは至る所がはがれ、砂利道となっている。その道路も、川の手前で途切れ、橋げただけが川から突き出ていた。

福島県浪江町。そこにはかつて生活があった。

浪江町は、福島県の沿岸部にあり、福島県の中でも「浜通り」と呼ばれる地域の、ほぼ中心部に位置している。まちから一望できる太平洋はとも美しく、また、新鮮な魚介類の宝庫でもあった。まちを流れる請戸川^{うけど}は、毎年秋になると鮭が遡上していた。浪江町は決して大きなまちではなかったが、住み心地のいいまちだった。

平成23年3月11日、午後2

時46分。震度6強の非常に強い揺れが浪江町を襲った。そのおよそ45分後、今度は海岸部を巨大な津波が襲った。津波は海岸から実に約1.5キロ内部までを一気にのみ込んでいった。

さらに、町役場からおおよそ8キロ先にあった福島第一原子力発電所が水素爆発を起こし、大量の放射性物質の漏洩という重大な原子力事故となった。

翌12日、町民は原発からおおよそ30キロ離れた山間部の支所へ、さらにその3日後には町外へと避難。この日を境に、浪江町は人も車もない、建物があるだけの場所へと変わってしまった。

町内にはただ、時折海岸から聞こえてくる穏やかな波の音だけが空しく響いていた。未だ住民が浪江町へ戻るめどは立っていない。



2



3



4



5





●インタビュー

遠ざかってゆくふるさと、 あの3月15日を忘れない。

浪江町長 馬場 有^{たもつ}さん

原発の事故により町外への全町避難という苦渋の決断をした馬場町長。当時の状況や思いを聞いた――。

私にとって忘れられない日は、3月15日です。この日は、ふるさとである浪江町を離れた日です。

震災が発生した翌日の12日、私たちは不明者の搜索活動を再開するはずでしたが、原発事故のため避難を余儀なくされました。私は引き裂か

れる思いで不明者の搜索活動を止め、約30キロ離れた町内の山間部にある津島地区へ移動を開始しました。そのときはまだ、ここが放射線量のとても高い場所だとは知る由もありませんでした。

浪江町と東京電力、国そして県とは、原子力発電所内で異変があった際は、速やかに連絡するという協定がありました。にもかかわらず、国や東京電力からの連絡はありませんでした。私たちにとって避難指示に関する情報源はテレビだけだったのです。

津島支所に災害対策本部の機能を移すと、地区内の学校や集会所などに避難所を設けました。避難していた12日から15日までの間、津島支所のすぐ近くにある町営の診療所では、どの日も患者の列が診療所の待合室から敷地や道路にまで延びていました。この時期は、インフルエンザなど感染症も拡がりやすい季節であり、そのうえ、体育館などの過酷な環境のもとでは、当然体調を崩す人も多く出てきます。診療所では薬が不足し

たため、職員らが薬剤確保に奔走しました。

しかし、福島第一原発の相次ぐ水素爆発により、私はついに町外への全町避難を決断しました。町民の安全を守るための苦汁の決断です。そして3月15日、さらに西の福島県二本松市へまちごと避難しました。

私たちは津波被害で行方不明となった人たちの搜索もできず、「ふるさと浪江町」までもあとにしなければなりませんでした。この悔しさは、言葉では到底表現することができません。

町境を通過するとき、振り返ると浪江町の標識が目に入りました。私は、徐々に遠ざかっていく標識を、この目に焼き付けておかしにはいられませんでした。このとき私は「絶対にあきらめない」「必ず浪江町に戻る」と誓いました。決して忘れえぬ日、それがこの3月15日です。

昨年の大震災で東北地方は大きな被害を受けました。それでも、私たち日本人は、復旧、復興に向かっていきます。

浪江町の町境。ふるさとを離れる町民の思いは計り知れない



これはすばらしいことです。

こうした中、3月11日で時間が止まったままのまちを復元し、新生「浪江町」をつくるのが私の使命と考えています。

おわりに、震災から今まで、物資支援並びに人的支援をいただきました。赤磐市の皆さまには心からお礼申し上げます。

つながりが生んだ

Hope



あか いわ ピーチプロジェクト

放射能の影響を受けているのは浪江町だけではない。近隣の市町村や、そこに住む子どもたちもまたその影響を受けていた。そんな子どもたちに希望を与えたのは、被災地と赤磐市民の交流から生まれた、あるプロジェクトだった。

子ども同士の交流を通して 心の支援を

福島県相馬市は福島第一原発から約50^{キロ}北にある市だ。昨年3月15日、相馬市から村岡信也さんの一家5人が赤磐市内の市営住宅に避難した。村岡さん一家は、1カ月ほど暮らして相馬市へ戻ったが、その間に赤磐市民とのさまざまな交流があった。村岡さん一家が福島県へ戻った後も交

流は続いていた。

あるとき、村岡さんはこう言った。「放射能の影響を気にして、子どもたちは外で十分に遊べていません」。

現在、相馬市に限らず、福島県内にはこのような子どもたちがたくさんいる。外で遊ぶという、私たちにとってはごく普通のことだが、福島県で

藤原 宏之 さん（山陽4）

今回初めての企画でしたが、子どもたちに喜んでもらえたようで安心しました。何よりも、招待した相馬市の子どもが別れ際に「また来てみんなと遊びたい」と言ってくれたことが本当に嬉しかったです。両市の子どもが触れ合って、お互いを思いやる心を育むことはとても大切なことなので、来年以降も続けていきたいです。



①②一緒にゲームやお話をしながら楽しそうに過ごす子どもたち。あっという間に仲良くなっていた ③2日間一緒に過ごす友達はどうな子？と興味津々の西小の子どもたち ④夕食の準備。まずはみんなで協力して火おこしから



岡村 勇輝 くん（山陽西小6年） 水谷 勇斗 くん（山陽西小6年）

僕たちは相馬市の友達と一緒に遊んだり、映画を見たりしました。勾玉づくりでは、一緒に削る手伝いもしました。その子たちに会うまではあまり気にはならなかったけど、今はテレビで福島県や相馬市のことが流れるとすぐに気がつくようになりました。友達になれて楽しかったので、また一緒に遊んだり、流しそうめんを食べたりしたいです。

子どもたちはすぐに仲良くなった。一緒にオセロをしたり、食事の準備をしたり、テントを張ったり。「手につけるアクセサリーかわいいね」「一緒に鬼ごっこしようや」。子どもたちの笑顔と楽しそうな声が聞こえてきた。子どもたちは一緒に過ごした時間だけ、絆を深めていった。訪れた相馬市の子どもたちも、久々に外でみんなと遊べるのがとても嬉しかったようで、広場を楽しそうに駆け

は普通のことではなくなっていたのだ。
これを知った藤原宏之さん（山陽4）たちは、元気に外で遊べる環境を提供し、両市の子どもが交流を通してお互いを思いやる心を育ててほしいと企画を立てた。それがあかいわビーチプロジェクトだ。同プロジェクトでは今年7月に、福島県相馬市の小学生の女子3人と付き添いの保護者3人を赤磐市に招待。キャンプや勾玉づくり、そうめん流しを通して、山陽西小学校の児童35人と交流を深める橋渡しをした。

回っていた。
そして、あっという間の2日間が過ぎ、別れのときが来た。子どもたちは急に静かになった。相馬市の日野朱音ちゃん・笑花ちゃんが、持っていたシールを差し出す。「これ、友達のしるし」。そう言っ

子どもたちが福島県で、こうして外で遊べる日はいつ来るのだろうか



岡山芸術回廊

赤磐会場

岡山県で今年開催されたアートプロジェクト、岡山芸術回廊。東日本大震災から1年8カ月余りが経った今、この文化イベントを「ただのお祭り騒ぎにしたいくない」と考えた人がいた。震災と芸術。一見無関係とも思えるこの2つが織り成すものとは。

芸術という分野だからこそ できる支援

岡山芸術回廊は、今年から岡山県ではじまったアートプロジェクトだ。岡山市内のメイン会場のほか、玉野市や赤磐市にも会場が設けられている。赤磐会場では、熊山英国庭園で4人の作家が「再生―明日を見つめて」というテーマで作品を展示。そのほか、シンポジウムやワークショップを行った。

赤磐会場実行委員会代表を務めるのは伊永和弘さん（西中）。伊永さんは、今回のテーマを決めたきっかけにつ

いてこう話す。「震災を経て

従来の価値観が大きく揺らぎ、私たちの生き方をも変えようとしています。真の豊かさとは何なのか。また、再生に向け明日をどう生きていくのか。それをあらためて問い直したいと思い、企画しました。せつかくの文化イベントを、ただのお祭り騒ぎにしたいくなかったんです」。

展示された作品には、作家それぞれの思いがある。たとえば、吉井川が育んだ竹の根やうるし、ツタ、鉄などを素

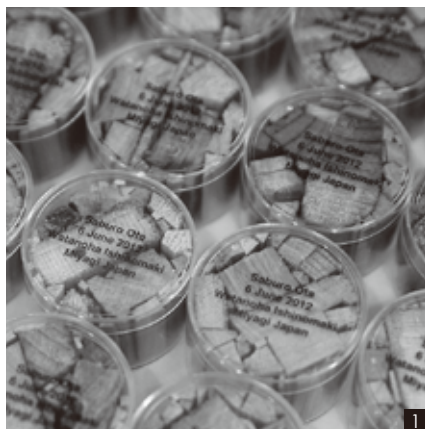
赤松 采実^{ことみ}ちゃん（西中）

私は11月10日の灯ろうづくりに参加しました。私はお花とてんとう虫と、ママの絵を描きました。絵の具を使って絵を描くのは初めてだったので、とても楽しかったです。最後の日には、みんなが作った灯ろうに明かりをつけるので、自分の灯ろうがどんなふうになるのかとても楽しみです。



未来を照らす

Hope



①震災のがれきを詰めてつくったペーパーウエイト ②11月11日に行われたシンポジウムでは、宮城県気仙沼市にあるリアス・アーク美術館の学芸員、山内宏泰さんら4人が参加 ③11月10日に行われたワークショップに参加した子どもたち。楽しそうに絵を描く姿に、未来の希望を感じる ④展示された作品。作品には「自然と人間との共存」や「素人でも建てられる家」など、それぞれにテーマがある



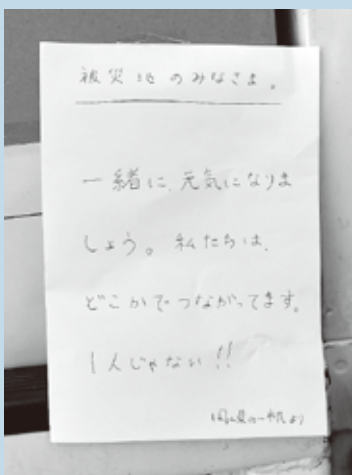
赤磐市内で広がった支援活動

赤磐市内でも、震災発生直後から被災地に対してさまざまな支援活動が始まった。その活動の一部を紹介する。

各地で義援金・物資の支援始まる

赤磐市では、震災発生直後から市内各地の公共施設やスーパーなどで募金箱が設置され、義援金の募集が始まった。赤磐市役所に集まった義援金は、昨年8月末までで652万1267円だった。集まった義援金は日本赤十字社岡山支部へ送金し、被災地へ届けられた。

また毛布、おむつ、タオルやトイレットペーパーなどの救援物資が市役所や社会福祉協議会などへ数多く集まった。物資の中には心温まるメッセージが添えられたものもあり、これらは岡山県を通して被災地へと運ばれた。



●インタビュー

大前 佳香 さん（桜が丘西2）

東日本大震災が起きたとき、ちょうど私は家でテレビを見ていました。テレビ画面の中でスタジオがグラグラと揺れているのを見て、自分も一緒に地震を体験したような気分だったのを覚えています。

その後テレビで震災のショッキングな映像が繰り返し流れているのを見て、私はいても立ってもいられなくなりました。できることなら現地に行って何とかしたいとさえ思いましたが、生活上現地へ行くことは難しいので断念しました。それでも限られた中で自分に何ができるかを考えたときに、行きついたのが募金という手段でした。私がいったいどれだけの力になれるかは分かりませんが、思いを込めて募金しました。



材に使い、大きな花入れを作った役重佳廣さんは「自然との共生」を念頭に作品を制作した。会場内に高さ4・5メートル、一日で建てられる住宅を造った松本剛太郎さんのポリシーは「家は素人でも建てられる」ということだ。住宅の壁には、空き缶のふたやかざなどを張り付けてアート感

覚を出した。

これらの作品には、一部に廃材が使われていることで共通している。廃材から新たな作品をすることで再生を表現したのだ。

作家の松本さんは、このイベントに対する思いを次のように話す。「復興までに時間がかかるだろうが、必ず乗り

切れる。私たちの作品を通して、人間の力を信じているというメッセージを送りたい」。作家の太田三郎さんは、持ち帰ったがれきを丸型の透明なケースに入れたペーパーウエイト（文鎮）を作って販売した。表面にはがれきを拾った場所と東日本大震災が発生した日にちが記されている。

震災の記憶を風化させないためだ。それはまるで紙だけでなく、震災の記憶を留めるおもりとなっているように見えた。

11月10日には子どもたちが「希望」をテーマに灯ろうに絵を描くワークショップがあった。親子らおよそ30人が集まり、思い思いの「希望」

を描いた。ここで作られた灯ろうは、最終日の11月25日に点灯式をしてフィナーレを飾る。灯ろうからゆらめく明かりは、震災犠牲者への鎮魂と、私たちの行く先を照らす希望のようだった。



① 昨年の花火大会やあかいわ祭りでは被災地支援イベントとして岩手県、宮城県、福島県の特産品を販売した ② 浪江町役場仮庁舎で業務にあたる市職員 ③ 岩手県大船渡市で他の自治体とともに被災した人たちの健康チェックを行う保健師

赤磐市の取り組み

被災者の受け入れや職員派遣 行政としてできることを

市では昨年3月の議会で被災地に対して見舞金を可決。全国市長会を通じて1000万円を送付した。

震災直後から職員の派遣も行っており、消防士や保健師が岩手県大船渡市や宮城県多賀城市などで、被災した人たちの健康チェックや人員捜索などを行った。

また、昨年9月末から11月までは、福島県議会議員選挙と浪江町長選挙の事務のため職員を福島県浪江町（勤務地は避難先である福島県二本松市）へ派遣。期日前投票や選挙当日の投票票のサポートを行った。

さらに昨年12月から今年11月までは、行政事務支援

のため、再び職員を浪江町へ派遣した。派遣された職員は健康保険課で、予防接種や健康診断、電話応対などの事務に従事した。

そのほか、被災した人の受け入れなども行っており、安岡団地（坂辺）には現在までに合計2世帯が入居している。

市が主催するイベントでも支援を行っている。昨年開催した花火大会やあかいわ祭りでは、被災地の特産品を集めたブースを出店。そこでの収益を被災地へ送った。

岡本 大地（本庁秘書企画課）

私は福島県浪江町へ2度行きました。1回目は今年1月に、もう1回は5月です。1回目に行ったときは勝手がわからず、なかなかうまくいきませんでした。だから5月に再び行けるとわかったときは「次はもっと役立てるようにならなう」と思いました。浪江町の職員の皆さんは、あれだけの災害を経験しながらも私たちを笑顔で迎えてくれました。そして私にたくさん話を聞かせてくれました。私はこれを自分の仕事に生かしていかなければならないと感じました。



被災地の復興に向けて

支援を通して 生まれたつながり

つながりは被災地が 復興するための原動力だ

あかいわピーチプロジェクトのようにつながりから生まれた支援もあれば、その逆に、支援を通して生まれたつながりもある。

赤磐市では、今年11月3日に開催されたあかいわ祭りに、福島県浪江町を代表するB級グルメ「なみえ焼きそば」が出店した。これは市が、浪江町へ職員を派遣したつながりで、復興を後押ししようと応援イベントを企画したものだ。調理は、浪江町の推薦で招いた

「特定非営利活動法人まちづくりNPO新町なみえ」のメンバー4人が行い、応援スタッフとして市職員が手伝った。

翌4日には赤磐特産館アグリ前の駐車場で、同じくなみえ焼きそばを販売した。両日とも多くの人が列をなし、なみえ焼きそばを買い求めている。この売り上げは、浪江町の復興に役立てられる。

つながりができたのは市だけではない。今回紹介し

たあかいわピーチプロジェクトや岡山芸術回廊赤磐会場実行委員会などもまた、それぞれにつながりが生まれ、それを育んでいる。

人とのつながりは笑顔を生む。心のつながりは幸せを生む。被災地の復興に、つながりの力は欠かせない。



①②事務支援で浪江町へ職員を派遣したつながりで、あかいわ祭りに「なみえ焼きそば」が出店。B1グランプリで一躍有名になったご当地グルメを食べようと、長蛇の列ができていた ③被災地の子どもたちが渡した「友達のしるし」のシールはまさにつながりの証だ

支援の先に見えたもの

何とかしたい。
心の奥底から
こみ上げてくる思い

被災地には、住みなれた家や地域で生活したり、毎日外で元気に遊んだりなど、私たちににとっては当たり前のことが、未だにできないというところもまだまだたくさんある。これをいつか再びできるようにすること、それこそが被災地の復興であり、被災した人たちの希望となる。

復興への道のりはまだまだ遠く険しい。被災地や被災地のために活動している団体などの、限られた力だけでは足りないのが現状だ。それだけではなく、私たちの力が必要だ。

かといって、私たちは何も特別なことをしなければいけない訳ではない。たとえば募金をしたり、東北産のものを買ったり、さらに言えば被災地を思い、祈りをささげたりする。そういった、私たちが日常で行えることを実行することが、復興への大きな力となる。大切なのは、被災地に対して意識を向けることではないだろうか。

被災地支援に行くと、そこで生活する多くの人



私たちの
Hope

たちから「岡山に帰ったら被災地の現状をみんなに伝えてほしい」「被災地のことを忘れないでください」と言われることがある。被災した人たちにとっては、今あるこの事実が私たちに忘れられ、風化してしまうことは、復興への道を閉ざされるに等しいのかもしれない。

「何とかしたい」「被災地のために自分に何かできることをやりたい」。東日本大震災が発生した当時、私たちのまわりには、そんな思いがあふれていた。

しかし、あれから1年8カ月余りが過ぎた今、テレビや新聞などの報道で被災地が取り上げられることも、以前に比べ少なくなった。それに伴い、私たちの意識からも被災地への関心が、少しずつ薄れてきてはいないだろうか。

だからこそ今、もう一度被災地へ思いを向けてみよう。私たちの思いが、被災地を復興へと導く希望の光となる。

そしてこの、「誰かのために何かしたい」という思いを、今度は私たちのまちで形にしよう。家族や友人、まちで見かけた人が困っていたら、そっと手を差し伸べよう。

私たち一人ひとりが、まわりの人に対してこの思いを持ち、実行すれば、まちにもやさしい思いがあふれる。温かいまちを作っていくのは誰でもない、私たち自身だ。

《終わり》





考えよう、 障害者のこと。

— 12月3日から9日は障害者週間 —

障害者手帳制度とは？

障害のある人やそのご家族の人で、福祉サービスの利用が必要になったときには、「障害」を公的に証明する「障害者手帳」が必要となります。「障害者手帳」は次の3種類です。

- ① 身体障害者手帳（1～6級）／身体に障害がある人に交付される手帳
- ② 療育手帳（A・B）／知的障害がある人に交付される手帳
- ③ 精神障害者保健福祉手帳（1～3級）／精神に障害がある人に交付される手帳

障害者手帳があると受けられるサービス

「障害者手帳」を持つと、さまざまなサービスを受けられます。ただし、手帳の種類や障害の程度（等級）などにより異なりますのでご注意ください。

■公共交通機関の割引

手帳の呈示により、下表の割引を受けることができます。

◇NHK受信料の免除

全額免除／障害者手帳所有者がいる世帯で、世帯員全員が市民税非課税の場合

半額免除

- ① 視覚・聴覚障害者が世帯主の場合

- ② 重度障害者（身体障害者手帳1級または2級、療育手帳A、精神障害者保健福祉手帳1級）が世帯主の場合

◇ほっとパーキングおかやま 駐車場利用証交付制度

県と協定を結んだ身体障害者等用駐車場で、歩行困難な人が優先的に駐車スペースを利用できる制度です。

利用対象者

- ① 身体障害者手帳（各障害部分、等級により異なる）、療育手帳A、精神障害者保健福祉手帳1級の交付を受けている人

- ② 高齢者（要介護1～5）、

けが人、難病患者、妊産婦、診断書で歩行困難と認められた人

	身体	療育	精神
バス	5割引	5割引	5割引
JR	5割引	5割引	—
タクシー	1割引	1割引	—
航空機	各航空会社により異なります		—
有料道路※	5割引	5割引	—

等級や乗車券の種類によって、割引率・対象条件の異なる場合や割引ができない場合があります。

精神保健福祉手帳については写真付きの手帳で、割引実施バス会社を使用した場合のみが対象となります。

※有料道路については事前に申請が必要です。

問い合わせ先

- ・本庁社会福祉課
☎（955） 1115
- ・赤坂支所健康福祉課
☎（957） 4822
- ・熊山支所健康福祉課
☎（995） 1293
- ・吉井支所健康福祉課
☎（954） 1374

■電話番号一覧

※情報ボックス内でお知らせする市役所関係の電話番号は下記のとおりです。

- 本庁代表…………… ☎ 955-1111
- ▷くらし安全課…………… ☎ 955-2650
- ▷環境課…………… ☎ 955-5347
- ▷健康増進課…………… ☎ 955-1117
- ▷商工観光課…………… ☎ 955-6175
- 赤坂支所代表…………… ☎ 957-2222
- ▷市民生活課…………… ☎ 957-2226

- ▷産業建設課…………… ☎ 957-4824
- 熊山支所代表…………… ☎ 995-1211
- ▷市民生活課…………… ☎ 995-1214
- ▷産業建設課…………… ☎ 995-1217
- 吉井支所代表…………… ☎ 954-1111
- ▷市民生活課…………… ☎ 954-1183
- ▷産業建設課…………… ☎ 954-1319

- 教育委員会
- ▷社会教育課…………… ☎ 955-0783
- ▷教育委員会熊山分室… ☎ 995-1360
- ▷吉井B&G海洋センター… ☎ 954-2323
- 消防本部…………… ☎ 955-2244
- ▷警防課救急係…………… ☎ 955-2254

●募集

**救命講習へ参加しませんか？
救命の主役はあなたです！**

大切な人・大切な命を守るために、適切な応急手当ができるようになります。年齢・性別は問いません。奮っての受講をお待ちしています（受講者が少数の場合、やむを得ず中止になることもありますので、ご了承ください）。

日時／12月23日（日）

午前9時～正午

場所／赤磐市消防署 北出張所会議室

受講人数／10人程度

参加費／無料

申込期限／12月14日（金）

問い合わせ・申し込み先／消防本部警防課救急係

●募集

**防災士養成研修講座開催
防災の専門知識を身に付けませんか？**

防災士養成研修講座を開催します。

防災士とは、自助・互助・協働を原則として、防災の意識・知識・技能をもって

いると認められた人で、社会のさまざまな場で減災と社会の防災力向上のための活動が期待されています。

防災士になりませんか？

また、受講については補助制度などがありますので、詳しくはお問い合わせください。

日時／平成25年1月26日

（土）27日（日）午前9時～午後7時（2日間）

場所／中央公民館

受講費用／61000円

（補助制度があります）

募集人数／30人（先着順）

申込期限／12月14日（金）

問い合わせ・申し込み先／本庁くらし安全課

●募集

**「知っとくくらしの得学
みつけませんか？」**

家を建てる時、建てたとき、何を重要視しましたか？

最新の住宅を体感できる施設に足を運んで、家族のくらしを守る『住』について考えてみましょう。

テーマ／安全性？ 価格？

マイホームに重要なものは？

日時／12月21日（金）

午後1時～5時（予定）

場所／ミサワホーム岡山工場（※赤磐市役所集合）

参加費／無料

募集人数／20人（先着順）
申込開始日／11月26日（月）
問い合わせ先／本庁くらし安全課

あかいわ動物愛護フェスティバル2012

日 時／12月9日（日） 午後1時～4時

会 場／中央公民館2階 視聴覚室

内 容

- ・わが家のペットの写真展
- ・ペットなんでも相談
- ・講演（※参加した人は記念品がもらえます）

- ①ペットのしつけ方 ～ペットと楽しく、仲良く付き合っていくために～
午後1時～1時45分
- ②ペットの健康管理 ～ペットと長く健康で付き合っていくために～
午後2時～2時45分
- ③最近多いペットの病気を知ろう ～ペットのアレルギー～
午後3時～3時45分

主 催／赤磐市獣医師会（岡山県獣医師会東備支部）

共 催／赤磐市狂犬病予防連絡協議会、（財）岡山県動物愛護財団

問い合わせ先／本庁環境課

ペットの写真を
募集しています!!



※ペットの同伴はご遠慮ください。

●募集 B & G「体験クルーズ」 参加者募集

B & G財団は、体験クルーズの参加者を募集しています（客船ふじ丸使用）。

この事業は、子どもたちの理解・興味を深めてもらうとともに、船内での共同生活により社会性やルール、マナーを身につけてもらうことを目的としています。

■実施期間／平成25年3月25日（月）～30日（土）

■募集人数／小学4年生～中学3年生 1人（応募多数の場合、抽選により決定）

■募集締め切り日／12月15日（土）

■参加費用／8万円（晴海ふ頭集合解散の場合）

※東京までの交通費が別途必要です。

※市から、実費の半額程度の補助があります。

■寄港地／小笠原諸島（父島）

■使用客船／ふじ丸（2300トン）

■主催／公益財団法人ブルーシー・アンド・グリーンランド財団

●お知らせ

赤磐市成人式

■日時／平成25年1月13日（日）午前11時～

■場所／山陽ふれあい公園 総合体育館

■対象／平成4年4月2日から平成5年4月1日の間に生まれた人で、赤磐市住民基本台帳に記載されている人（※市外へ転出した人で出席を希望する人はお申し出ください）

■問い合わせ先／教育委員会 社会教育課



新春江戸落語 IN あかいわ

赤磐市“お笑い赤坂亭”でおなじみの雷門喜助師匠をはじめ、雷門一門会による新春初笑い寄席「新春江戸落語 IN あかいわ」を開催します。皆さんぜひご来場ください。

■出演／雷門一門会
・雷門音助 ・雷門花助 ・雷門助六
・林家 花 ・雷門喜助

■日時／平成25年1月13日（日）
午後1時30分開場 午後2時開演
午後4時終了予定

■場所／桜が丘いきいき交流センター

■入場料／500円（300席）

■チケットのお求め先（11月26日発売）／本庁商工観光課、各支所産業建設課、赤磐特産館アグリ

■主催／赤磐市観光協会

■問い合わせ先／赤磐市観光協会事務局（本庁商工観光課）



第16回朗読会 「永瀬清子の詩の世界 — 想像の詩人」

永瀬清子の詩を朗読で味わってみませんか。山本純子さんが、聴く楽しさと、発声練習や朗読レッスンなどにより、詩を朗読する楽しさをお届けします。朗読に興味をお持ちの人、子どもたちに読み聞かせをしたい人も、ぜひお越しください。

■日時／平成25年2月17日（日）
午後1時30分～4時

■場所／くまやまふれあいセンター

■内容
・講演…山本純子（詩人）
・「第10回永瀬清子賞」優秀賞受賞作品朗読
・赤磐市民による永瀬清子作品の朗読と合唱

■申込期限／平成25年1月21日（月）まで
（当日消印有効）

■参加費用／無料（整理券が必要です）

■申し込み方法／往復はがきに住所・氏名をご記入のうえ、お申し込みください（1枚につき1人）。応募多数の場合は抽選により入場整理券をお送りします。ご記入いただいた情報は、朗読会の入場通知にのみ使用します。

■問い合わせ・申し込み先
〒709-0792 赤磐市松木623
赤磐市教育委員会 熊山分室
「永瀬清子の詩の世界」係



山本純子さん

12月

EVENT GUIDE ON DECEMBER

月のイベント案内

中央図書館(☎955-0076)

- 絵本はともだち 毎週水曜日 午前10時30分～11時
- おはなしかい 毎週土曜日 午前10時30分～11時、毎月第1・2日曜日 午後2時～2時30分
- お笑い赤坂亭 1日(土) 午後1時30分～3時
- 図書館知っトク講座「消費生活」12日(水) 午前10時30分～正午
- きらり☆しあたー(字幕付ユニバーサル映画) 15日(土) 午後2時～
- 民話の寺小屋(子ども向け民話の語り) 16日(日) 午後2時～2時30分
- クリスマスおはなし会 22日(土) 午後2時～3時

赤坂図書館(☎957-2212)

- ブックんのおはなしかい 1日(土)・15日(土) 午前11時～11時30分
- ちいさなおはなしかい 12日(水)・26日(水) 午前11時～11時20分

熊山図書館(☎995-1273)

- おはなしたまたまばこ 1日(土) 午後2時～3時
- なかよしタイム 11日(火) 午前10時～正午
- おはなしのおへや 15日(土) 午前11時～11時30分

吉井図書館(☎954-9200)

- おはなしだいすき☆えほんといっしょ 5日(水) 午前11時～11時45分
- おはなし会 8日(土) 午前11時～11時45分
- スペシャルおはなし会 22日(土) 午前11時～正午

竜天天文台公園(☎958-2321)

- 無料観望会 1日(土) 午後6時～9時
- 大晦日オールナイト観望会(雨天・荒天中止)
31日(月) 午後11時30分～平成25年1月1日(火) 午前5時
- 初日の出を迎える会(雨天決行)
平成25年1月1日(火) 午前6時～8時

●お知らせ 林業退職金共済制度

林業退職金共済制度(林退共)に加入していたが、退職金をまだ受け取っていない人を探しています。

以前、林業の仕事をしていましたが、ご自身が林退共に加入していたか分からない人についてもお調べします。

者および被共済者の皆さんに対し、各種手続(共済手帳の紛失、退職金の請求など)の必要が生じたときに対応したいと考えていますので、ご相談ください。

■問い合わせ先

・独立行政法人勤労者退職金共済機構
構林業退職金共済事業本部
☎03(6731)2887

●催し 健康づくり講演会

みなでつくる健康なま
ちを目指して、健康づくり
講演会を開催します。

入場無料、申し込み不要
です。皆さんのご来場をお
待ちしています。

■日時／12月23日(日) 午前
10時～午後3時(開場：午
前9時30分)

■場所／中央公民館2階大
集会室

■内容

◇午前10時～10時30分

・開会行事

◇午前10時30分～11時30分

・講演／上手な小児救急の
かかり方

講師／国立病院機構岡山医療セン
ター

診療部長・主任小児科医長

久保 俊英 医師



◇午後1時15分～1時30分

・報告／健康増進計画中間
評価から見た赤磐市の
現状

◇午後1時30分～3時

・講演／脳と体の健康と愛
と笑いとユーモアと

講師／岡山旭東病院 院長

土井 章弘 医師



■問い合わせ先／本庁健康
増進課

●催し

第16回朗読会「永瀬清子の詩の世界」
関連企画展「永瀬清子と山本純子」詩集
『諸国の天女から詩集「あまのわ」へ』

永瀬清子は、日本各地に
残る羽衣伝説を知り、今も
昔も夫や子どものために地
上にとどまった天女がいる
のではないかと想像し、詩

「諸国の天女」を書きました。
山本純子さんは、この詩

「諸国の天女」に影響を受け
た詩を表題作にした詩集『あ
まのがわ』を平成16年に刊
行し、翌年に詩壇の芥川賞

といわれているH氏賞を受
賞しています。

この展示では、詩「諸国
の天女」が結ぶ2人の詩の
世界をご紹介します。

■開催期間／12月4日(火)～
3月24日(日)

■場所／永瀬清子展示室(くま
やまふれあいセンター2階)

■開館時間／午前9時～午
後5時

■休館日／月曜日・12月28
日～1月4日

■入場料／無料

■問い合わせ・申し込み先／教育
委員会熊山分室

■備前保健所東備支所のエイズ検査・ 性感染症検査・肝炎検査日時（肝炎検査以外は匿名）

	検査日	受付時間	検査内容
定例検査	第2・第4 木曜日	9:30～11:30 (予約制)	HIV抗体検査 クラミジア検査 梅毒検査 肝炎ウイルス検査

12月1日は「世界エイズデー」です。
今年度のキャンペーンテーマは「AIDS、GOES ON...」エイズは続いている...です。
備前保健所東備支所では、世界エイズデーにあわせ夜間検査を実施します。
また、毎月定例の相談・検査日も設けていますので、どうぞ活用ください。

●お知らせ 「世界エイズデー」 夜間検査のご案内

■場所／備前保健所東備支所（和気町和気487-2）
■検査費用／無料
■問い合わせ先
・備前保健所東備支所
☎0869(92)5180

●お知らせ 4種混合ワクチンの 接種について

11月から4種混合ワクチンの接種が開始されました。次の接種方法を参考に接種を受けてください。

◆4種混合ワクチンとは

今までの3種混合ワクチン（ジフテリア・破傷風・百日咳）にポリオが加わったものです。

■予防接種対象者／生後3か月から7歳6か月までの乳幼児

■接種回数および接種間隔

・1期初回接種は、20日から56日までの間隔をおいて3回。

・1期追加接種は、初回接種終了後6か月以上の間隔をおいて1回。

■委託医療機関

市が委託している医療機関

関は次の表のとおりです。
赤磐市以外の県内協力医療機関でも受けることができます。
■問い合わせ先／本庁健康増進課

■4種混合予防接種委託医療機関

医院名	住 所	電話番号	予約
あかいわファミリークリニック	河本1143	955-9251	不要
うえの内科小児科医院	桜が丘西4-1-11	956-0505	不要
こやま小児科	下市362-2	958-5056	要
桜が丘クリニック	桜が丘西6-3-13	955-8025	不要
山陽クリニック	上市141-1	955-7111	不要
戸田小児科医院	山陽7-4-2	955-3121	要
戸川クリニック	西軽部211-1	957-3057	不要
景山医院	河田原1-4	995-2299	要
米井医院	周匝1452-1	954-0550	要
赤磐市国民健康保険 佐伯北診療所	塩木14	954-2032	要



●お知らせ 緊急地震速報訓練を 実施します

全国瞬時警報システム（J-ALERT）の緊急地震速報訓練を、次の日時で実施します。

市内全域の屋外スピーカーや戸別受信機より、訓練放送が流れますので、ご注意ください。

訓練実施にあたり、防災行政無線放送や市ホームページなどにより、訓練の周知に努めますので、皆さんのご理解・ご協力をお願いします。

■日時／12月3日(月)

午前10時15分ごろ

■対象地域／市内全域

※全国瞬時警報システム

(J-ALERT)

国民保護情報（ミサイル発射、テロなど）、緊急地震速報など対処に時間的余裕のない緊急情報を消防庁が入手した時、人工衛星を用いて、市内全域の屋外スピーカーや戸別受信機を自動起動させて、市民の皆さんに情報をお伝えするシステム

岡山県最低賃金は

10月24日から時間額

691円

注 意

次の賃金は最低賃金に算入されません。

- 精皆勤手当 ○通勤手当 ○家族手当
- 時間外手当 ○休日手当 ○深夜手当
- 臨時に支払われる賃金
- 賞与等1カ月を超える期間ごとに支払われる賃金

必ずチェック
最低賃金!!

● 問い合わせ先 ●
岡山労働局賃金室 ☎086-225-2014

岡山労働局では、職場のパワーハラスメントの予防・解決に向けたポータルサイト「明るい職場応援団」を開設しました。

お知らせ
パワーハラスメント
予防・解決に向けて

で。消
防
庁
へ
http://www.fdma.go.jp/neuter/topics/fieldist2_1.html
問い合わせ先／本庁くらし安全課

ポータルサイト
http://www.no-pawahara.mhlw.go.jp/
電話相談
解雇、雇止め、配置転換、賃金の引き下げなどの労働条件のほか、募集・採用、パワーハラスメントなど、労働問題に関するあらゆる分野について、労働者、事業主どちらからの相談でも、専門の相談員が面談または電話で受け付けています。

問い合わせ先
岡山労働局総務部企画室
☎086(225)2017

年 末 年 始 情 報

◆ごみの収集・持ち込みについて

山陽・赤坂地域			熊山・吉井地域	
収集日	収集エリア	直接持ち込み	収集地区	直接持ち込み
12月27日(木)	可燃収集 AB地域	9:00～16:00	可燃収集 熊山	9:00～11:30、13:00～16:00
12月28日(金)	可燃収集 CD地域	※持ち込みできません	可燃収集 吉井	9:00～11:30、13:00～16:00
12月29日(土)		9:00～15:00(最終持ち込み)		9:00～11:30
12月30日(日)～1月3日(木)	休み	休み	休み	休み
1月4日(金)	可燃収集 ABCD地域	9:00～16:00	可燃収集 吉井	9:00～11:30、13:00～16:00
1月5日(土)				9:00～11:30
1月6日(日)				
1月7日(月)	可燃収集 AB地域	9:00～16:00	可燃収集 熊山	9:00～11:30、13:00～16:00

※年末年始のごみの取り扱いについて

山陽・赤坂地域は「ごみカレンダー」に従って出してください。熊山・吉井地域は「家庭ごみと資源化物の分け方・出し方」に従って出してください。センターへの直接持ち込みはたいへん込み合いますので早めに出すようにしましょう。

【問い合わせ先】本庁環境課、各支所市民生活課、和気北部衛生施設組合 ☎0869-92-0809

◆休業日のお知らせ

- 和気北部衛生施設組合(火葬場)
[休業日] 12月30日(日)、1月1日(火)～1月3日(木)
[問い合わせ先] 和気北部衛生施設組合 ☎0869-92-0809
- 柵原・吉井・英田火葬場施設組合火葬場
[休業日] 1月1日(火)～1月3日(木) [問い合わせ先] 美咲町役場 ☎0868-66-1114
- 年末年始のし尿収集
くみ取りの申し込みは12月10日(月)までにお願いします。
[休業日] 12月29日(土)～1月3日(木) [問い合わせ先] キョクトウ ☎952-0384



●わたしのあなたの健康 「第74回」

健康増進課

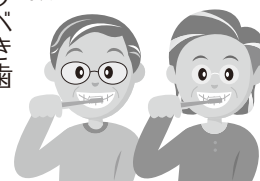
歯を失ったまま放っておいたら どうなるの？

むし歯や歯周病などで歯を抜いた場合や、事故などで歯がぬけた場合、適切な処置をしないで放置したら、どのようなことがおきるのでしょうか？ 野生動物では歯がなくなるとい

とは、生命を失うことにつながります。では、私たち人間が歯を失い放置しておくとうなるのでしょうか？ 次のような影響がでてきます。

- ①奥歯が1本抜けただけで、かむ能力は半減するという報告もあります。
- ②歯並び、発音に障害が生じ、見た感じも良くありません。
- ③食べ物を丸ごと飲み込みがちになり、消化不良をおこしやすくなります。
- ④偏ったかみ方が長く続くと、顎や口元の変形につながります。
- ⑤顎の位置がずれ、姿勢がわるくなったり肩がこったりします。
- ⑥食事が楽しくないと、生活に

も元気が出てきません。
⑦隣接する歯が傾いたり、噛み合うべき歯が伸びてきたりします。



このような影響を防ぐために通常、次のような処置をします。

- ①固定性ブリッジ：隣接する歯を削って土台をつくり、人工歯を取り付けて補います。
- ②義歯：取りはずしのきく、部分入れ歯や総入れ歯をして補います。
- ③インプラント：人工の歯根を骨に埋め込んで歯をつくり補います。

失われた歯の機能を回復させる治療には、さまざまな方法があります。早めにかかりつけの歯科医院に相談し、前述の弊害が進行する前に適切な治療を受けましょう。

岡山シーガルズ応援バスツアー

バレーボールV・プレミアリーグ2012/13のシーズンが11月17日から始まりました（試合日程は先月号をご覧ください）。

われらが岡山シーガルズは、ロンドンオリンピックで日本の銅メダル獲得に貢献した山口舞選手や、新加入の栗原恵選手に注目が集まるほか、刺激を受けた若手の戦力が大幅に充実。悲願のリーグ制覇に向け、昨シーズンの4位以上の活躍が期待されています。

市では、広く市民の皆さんに岡山シーガルズの試合を楽しんでいただけるよう、応援バスツアーを実施します。

■催行日／平成25年2月10日(日)

■予定時間

- ・午前11時：市役所集合・出発
- ・午後1時～5時：笠岡総合体育館で岡山シーガルズの試合観戦
- ・午後7時：市役所帰着

■内容

- ・第1試合：久光製薬VSデンソー
- ・第2試合：岡山シーガルズVSパイオニア

■参加費

- ・大人……………3000円
- ・中高生……………2500円
- ・小学生以下……………2000円

（2階応援団席チケット込み）

■定員／先着50人（申し込み多数の場合は100人まで「1台増便」）

■申し込み／本庁総合政策室まで電話かメールで申し込み。次の4点をご連絡ください。折り返し、案内を送付します。

- ①氏名 ②年齢（学年） ③住所
- ④連絡先電話番号

■申し込み期間／12月28日(金)

■問い合わせ・申し込み先

・本庁総合政策室

☎(0855)26915

✉sogoseisaku@city.okayama.lg.jp

※岡山シーガルズホームページ
(<http://okayama-v-seagulls.co.jp>) のチーム情報をご覧ください。



12月4日から10日は「人権週間」です。

「すべての人間は、生まれながらに自由であり、かつ尊厳と権利について平等である」。これは「世界人権宣言」の第1条です。世界人権宣言は、1948年の第3回国際連合総会で採択されました。

日本では、この「世界人権宣言」が採択された日（12月10日）を記念して毎年12月4日から10日までの期間が「人権週間」と定められ、人権意識向上のため今年度の啓発活動重点目標を「みんなで築こう 人権の世紀く考えよう 相手の気持ち 育てよう 思いやりの心」に掲げ、さまざまな取り組みが全国的に行われています。

市では、人権の大切さを再認識していただくため、この週間に合わせて「人権を考えるつどい」を開催します。

『人権を考えるつどい』

■日時／12月8日(土)

午後1時～3時

■場所／赤坂健康管理センター

■内容

- ・「リリーバイオレット」によるモダンダンス
- ・人権作文・標語入賞者表彰講演会

〈講師〉米良 美一さん
〈テーマ〉「生きながら生まれ変わる」

※入場整理券が必要です

■問い合わせ・申し込み先
・本庁協働推進課

☎(955) 1114

また、2006年6月に、「拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題への対処に関する法律」が施行され、毎年12月10日から16日までの1週間を「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」とされています。

拉致問題は、国民的課題であり、この解決を始めとする北朝鮮当局による人権侵害問題への対処が、国際社会を上げて取り組むべき課題とされる中、この問題についての関心と認識を深めていくことが大切です。

可燃ごみの減量大作戦③

『今回は『雑がみ』に注目』

家庭ごみの中で、かなりの割合を占めているのが雑がみです。きちんと分別すれば可燃ごみの減量が可能です。

◆『雑がみ』ってどんな紙？

この紙類はリサイクル可能です
新聞雑誌・布等の日の収集日に出せます

この紙はリサイクルできません
可燃物で出してください

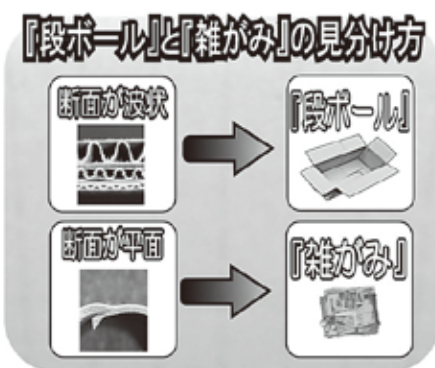


皆さんが、日常生活の中でよく目にしているお菓子・食料品・ティッシュなどの空箱や製品を包装していた紙などを総じて雑がみと呼びます。ただし、食品などが付着しているもの、濡れているもの、金属部分、プラスチック部分は出すことはできません。

また、資源化物として収集している新聞紙、段ボール、紙パックは別の分類となりますのでご注意ください。

これらのリサイクルできる紙が可燃ごみに混入されると、せっかくの資源が無駄になるばかりか、ごみ袋の容量が増え、不要なごみ袋を使用することになりかねません。雑がみの分別を徹底し、家庭ごみの減量と指定袋のサイズダウンを目指してみませんか。

◆段ボールと雑がみの見分け方
断面が波状になっているものが段ボールです。



全国大会出場

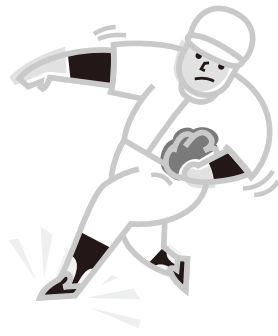
※全国大会出場の紹介は、本人の申し出により掲載しています。(敬称略)

JOCジュニアオリンピックカップ
第26回全国都道府県対抗中学
バレーボール大会(大阪府)

・岡山理科大学附属中学校3年
赤松 祐理(桜が丘西7)

日本スポーツマスターズ
2012高知軟式野球競技
(高知県)

・岡 寿篤(桜が丘東2)



結果

赤磐市民ゴルフ大会

開催日/9月20日

場所/赤坂レイクサイドカントリークラブ

参加者/78人

成績(NEET)

〈男性の部〉

・優勝/森下 明(70.0)
・準優勝/伊井 敏之(70.0)

成績

・優勝/山陽ラ・ペッシュー
スポーツ少年団

■メンバー(赤磐市在住者のみ記載)

〈コーチ〉

・小竹 和宏(沢原)

・東山 修平(桜が丘西9)

・石田 渉(鴨前)

〈スコアラー〉

・富岡 正稚(桜が丘西9)

〈選手〉

・津田 歩香(桜が丘西1)

・二若 園閑(桜が丘西3)

・二若 長閑(桜が丘西3)

・東山 綾花(桜が丘西9)

・富岡みづき(桜が丘西9)

・楠原 幸(山陽1)

・山崎 歩夢(桜が丘西8)

・石田 舞(鴨前)

・古武さなえ(山陽5)

・富岡里菜子(桜が丘西9)

・東山 愛(桜が丘西9)

・二若 温水(桜が丘西3)

第13回赤磐市
職場・クラブ野球大会

開催日/9月24日~28日、
10月1日

場所/赤坂ファミリ公園
多目的広場

■参加チーム/7チーム

■成績

・優勝/吉井スポレクス
ラッガー(吉井支部)

・準優勝/BEST ONEス
リーナインズ(山陽支部)



プチチャレンジデー⑤

このコーナーではチャレンジデーにちなんで、水曜日に15分以上運動しているグループを紹介しします。

今回のグループは「健康ヨガ教室」です。毎週水曜日午前10時30分から、赤坂公民館で活動しています。現在12人のメンバーがおり、今年で16年目になります。



健康ヨガ教室

本コーナーで紹介を希望するグループは、運動の内容・場所をお知らせください。

■問い合わせ・連絡先

・スポーツ振興課

☎(955) 4432

●利用案内

◇開館時間…午前10時～午後6時(中央図書館だけ木曜日は午後8時まで開館)

◇図書館休館日…毎週月曜日／館内整理日(12月を除く毎月最終金曜日)／
年末年始(12月28日～1月4日)／特別整理期間★はじめて本を借りるときはカウンターで「利用者カード」を作ってください。免許証、健康
保険証、生徒手帳など住所、氏名が確認できるものをお持ちください。

※市内に在勤・在学の人には勤務先・通学先がわかるものが必要です。

※小学生以下は、保護者が申請してください。

■12月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

赤磐市内全図書館休館日

●各図書館の問い合わせ先

◇中央図書館…☎955-0076／FAX 955-0083

◇赤坂図書館…☎957-2212／FAX 957-9450

◇熊山図書館…☎995-1273／FAX 995-3823

◇吉井図書館…☎954-9200／FAX 954-9201

きらり☆しあたい：ユニバーサル映画上映会

『その街のこども』(83分)

こどものころに震災を体験し、いまは東京で暮らす
勇司と美夏。彼らは「追悼のつどい」が行われる前日
に神戸で偶然知り合い、震災15年目の朝を迎えるま
での時間を共に過ごすことになる。※聴覚障害をお持ちの人も字幕でお楽しみいただけ
ます。ぜひ、お越しください。

■日時 12月15日(土) 午後2時～

■場所 中央図書館 多目的ホール

■申し込み 不要 ■参加費 無料

おはなしたまてばこ

絵本やロールシアターなど、ふしぎなことがおこる？
みんなで参加できる冬のおはなし会。毎度おなじみ紙
芝居おじさんもくるよ。みんなで楽しみましょう!

■日時 12月1日(土) 午後2時～3時

■場所 くまやまふれあいセンター 多目的ホール

■申し込み 不要 ■参加費 無料

スペシャルおはなし会

クリスマススペシャル版のおはなし会。絵本の読み
聞かせや簡単工作など、楽しいことがもりだくさん!!

■日時 12月22日(土) 午前11時～正午

■場所 吉井図書館

■対象 幼児～児童とその保護者

■申し込み 不要 ■参加費 無料

絵本カルタ大会

図書館ボランティアの協力により、毎月第1、第2日
曜日に開かれている「おはなしかい」。1月の第1日曜
日はお正月にちなんで、いつもより時間を長くし、場
所も多目的ホールに変えて、「絵本カルタ大会」を開
催します! ふつうのカルタより大きいカルタですよ。
絵本の表紙を取り札にしています。読んだことがある
絵本はどこかな。ほかに、絵本の読み聞かせなども
ありますよ。親子で、おじいちゃんおばあちゃんもご
一緒に楽しみましょう!

■日時 平成25年1月6日(日) 午後2時～3時

■場所 中央図書館 多目的ホール

■対象 幼児～児童とその保護者

■出演 絵本読み聞かせの会 ぐりとぐら

■申し込み 不要 ■参加費 無料

クリスマスおはなし会

IPU環太平洋大学の学生の皆さんによる、クリスマ
スにちなんだおはなし会です。クリスマスの楽しいひ
とときを過ごしましょう!

■日時 12月22日(土) 午後2時～3時

■場所 中央図書館 多目的ホール

■対象 幼児～児童とその保護者

■内容 大型絵本、リズム遊び、
ハンドベル演奏、折り紙 など

■申し込み 不要 ■参加費 無料

図書館利用者アンケートの結果について

夏休み期間中に実施した「図書館利用者アンケー
ト」にご協力いただきありがとうございました。693人の皆さんからご回答をいただきました。貴重
なご意見を参考に、さらなる図書館サービスの向上を
めざします。なお、結果については、12月1日から市
立図書館内および市立図書館ホームページ
でご覧になれますので、ご確認ください。

図書館知っとく講座

「郷土赤磐を学ぶ③」

赤磐市出身の人物について学んでみませんか。

■日時 平成25年1月18日(金) 午後1時30分～3時

■場所 中央図書館 多目的ホール

■内容 歌人・岡野直七郎(西中出身)

■講師 高畑 富子さん(山陽郷土資料館学芸員)

■申し込み 不要 ■参加費 無料

■施設案内

ふれあい公園屋内プール

一般プール(25m・水深1.1m・6コース)と幼児プール(13m・水深0.5m)があります。一般プールには、ウォーキング専用コース(1コース)、遊泳専用コース(2コース・入場者数により変動)を設置しています。



■利用料金 ※()は中学生以下

- ◇当日券…400円(200円)
- ◇回数券11回分…4,000円(2,000円)
- ◇会員券…1カ月・3カ月・6カ月券があります。

●12月の休日当番医 (窓口受付 9:00~17:00)

12月2日(日)	森医院 那須眼科	☎957-2400 ☎955-8980
9日(日)	赤磐医師会病院(小児科) ひらた整形外科	☎955-6688 ☎956-0700
16日(日)	長島病院 片山医院	☎952-1355 ☎086-229-2166
23日(日)	赤磐市民病院 ますだ眼科クリニック	☎995-1251 ☎958-5558
24日(月)	あかいわファミリークリニック マスカット整形外科医院	☎955-9251 ☎086-229-2611
29日(土)	米井医院 山本クリニック	☎954-0550 ☎955-8868
30日(日)	三島内科医院 道満医院	☎955-5311 ☎957-2111
31日(月)	佐伯北診療所 吉井医院	☎954-2032 ☎955-5515

※■は、(社)赤磐医師会管内の岡山市東区瀬戸町地域にある医療機関です。

当番医については11月8日現在です。受診する場合は、あらかじめ確認してください。

●今月の相談 (※相談は無料で秘密は堅く守られます。)

相談内容	日 時	場 所	問い合わせ先
【消費生活】	月曜日～木曜日(祝祭日を除く) 10:00～16:00	本庁2階 消費生活相談室	本庁くらし安全課くらし安全班 ☎955-4783
	12月4日(火) 13:30～15:30	赤坂支所 別館第2会議室	赤坂支所市民生活課 ☎957-4821
【無料法律】※要予約 岡山弁護士会所属弁護士 奥田 哲也・賀川進太郎	12月6日(水)、1月11日(金) 13:00～16:00	山陽産業会館2階 ふるさと交流室	本庁協働推進課 人権・男女共同参画班 ☎955-1114
【巡回無料法律】※要予約 岡山弁護士会所属弁護士 宇佐美 英司	12月14日(金) 10:00～15:00	熊山支所2階 第1会議室	熊山支所市民生活課 ☎995-1214
【なやみごと(人権)相談】 相談員／人権擁護委員	12月5日(水) 13:00～15:00	吉井会館 農事実習室	吉井支所市民生活課 ☎954-1183
	12月7日(金) 10:00～12:00	熊山支所2階 第1会議室	熊山支所市民生活課 ☎995-1214
	12月12日(水) 13:00～15:00	山陽産業会館2階 ふるさと交流室	本庁協働推進課 人権・男女共同参画班 ☎955-1114
	12月12日(水) 10:00～15:00	赤坂健康管理センター	赤坂支所市民生活課 ☎957-2226
【行政相談】 相談員／行政相談委員			
【多重債務】	随時(土、日、祝日は除く) 破産・任意整理の相談は、相談日以外でも弁護士による電話相談として受け付けを行っています。		本庁協働推進課 人権・男女共同参画班 ☎955-1114

●12月の税などを期限内に納めましょう

市 県 民 税	4 期
国 民 健 康 保 険 税	7 期
介 護 保 険 料	7 期
後 期 高 齢 者 医 療 保 険 料	6 期

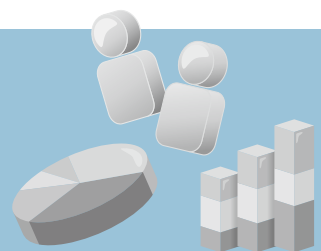
※期限は12月25日まで

●赤磐市の人口

(平成24年11月1日現在)

人 口	44,987	人 (+13)
男 性	21,534	人 (+16)
女 性	23,453	人 (-3)
世 帯 数	17,370	世帯 (+4)

※()は10月1日との差



●平成24年10月赤磐市火災・救急発生状況

※()は平成24年の累計

	火 災 別				計	救 急 別				計
	建物	林野	車両	その他		交通	急病	一般	その他	
本署	0 (5)	0 (1)	0 (1)	1 (12)	1 (19)	5 (100)	50 (512)	15 (116)	14 (126)	84 (854)
東出張所	0 (2)	0 (1)	0 (0)	0 (1)	0 (4)	3 (33)	15 (180)	5 (49)	2 (43)	25 (305)
北出張所	0 (2)	0 (2)	0 (1)	0 (3)	0 (8)	2 (19)	8 (131)	6 (37)	1 (8)	17 (195)
計	0 (9)	0 (4)	0 (2)	1 (16)	1 (31)	10 (152)	73 (823)	26 (202)	17 (177)	126 (1354)

●平成24年10月赤磐市内交通事故発生状況(概数)

(赤磐警察署調べ)

	総件数	人身件数	死亡者数	重傷者数	軽傷者数	物損件数
24年10月中	101	26	0	1	30	75
23年10月中	98	29	0	5	36	69
増 減	3	-3	0	-4	-6	6
24年10月末	949	286	0	22	358	663
23年10月末	910	269	3	26	344	641
増 減	39	17	-3	-4	14	22

●今月の交通標語「メール打つ 僅か五秒が 命取り」

情報ボックス

コラム

スポーツ

図書館

カレンダー

公民館

市政情報

●12月の検診・定期救急講習など

1 土	
2 日	
3 月	㊤山陽郷土資料館
4 火	●1歳6か月児健診(山陽保健センター) 受付12:45～13:15
5 水	㊤桜が丘いきいき交流センター
6 木	
7 金	●乳児健康診査・育児相談(吉井保健センター) 受付12:45～13:15
8 土	
9 日	
10 月	●特定健診・前立腺がん検診・肝炎ウイルス検査 (山陽保健センター) 受付8:30～9:30 ㊤山陽郷土資料館 ★交通安全日 ★交通事故・交通違反ゼロの日
11 火	●3歳児健診(山陽保健センター) 受付12:45～13:15
12 水	㊤桜が丘いきいき交流センター
13 木	
14 金	●育児相談(山陽保健センター) 受付9:45～10:30 ★犯罪ゼロの日
15 土	
16 日	
17 月	㊤山陽郷土資料館
18 火	●乳児健診(山陽保健センター) 受付12:45～13:15
19 水	●2歳6か月児歯科健診(山陽保健センター) 受付12:45～13:15 ㊤桜が丘いきいき交流センター
20 木	★交通事故・交通違反ゼロの日
21 金	
22 土	
23 日	●定期救急講習(赤磐市消防署北出張所会議室) 9:00～12:00 ㊤山陽郷土資料館
24 月	㊤山陽郷土資料館
25 火	★交通安全日
26 水	㊤桜が丘いきいき交流センター
27 木	
28 金	㊤山陽郷土資料館
29 土	㊤山陽郷土資料館 ㊤桜が丘いきいき交流センター
30 日	㊤山陽郷土資料館 ㊤桜が丘いきいき交流センター ★交通事故・交通違反ゼロの日
31 月	㊤山陽郷土資料館 ㊤桜が丘いきいき交流センター

●12月のスポーツ施設スケジュール

	山陽ふれあい公園				吉井B&G 海洋センター			
	ル ー ム	屋内プール				プールは11月から3月 までお休みします。		
		10:00 ▼ 12:00	14:00 ▼ 16:00	18:30 ▼ 20:30				
1 土		○	○	○				
2 日		○	○					
3 月	休館日				休館日			
4 火			○	○	休館日			
5 水			●	○				
6 木			○	○				
7 金	★		○	○				
8 土		○	○	○				
9 日	★	○	○					
10 月	休館日				休館日			
11 火			○	○	休館日			
12 水			●	○				
13 木			○	○				
14 金	★		○	○				
15 土		○	○	○				
16 日		○	○					
17 月	休館日				休館日			
18 火			○	○	休館日			
19 水			○	○				
20 木			○	○				
21 金	★		○	○				
22 土		○	○	○				
23 日	★	○	○					
24 月		○	○					
25 火	休館日				休館日			
26 水	施設整備				休館日			
27 木	施設整備							
28 金	施設整備				休館日			
29 土	休館日				休館日			
30 日	休館日				休館日			
31 月	休館日				休館日			

○屋内プール一般開放 ●屋内プール一般開放・水中健康教室
★トレーニングルーム初心者講習実施日

■開館時間と利用料金

◇山陽ふれあい公園 (☎955-4432)
[プール] 高校生以上400円、中学生以下200円
[トレーニングルーム] 300円
※トレーニングルームのご利用は高校生以上で初心者講習修了者に限ります。初心者講習は電話予約が必要です。(受講料400円/再受講料300円)
日曜日14:00～、金曜日18:30～
◇吉井B&G海洋センター (☎954-2323)
[プール] 11月から3月まではお休みします。
[トレーニングルーム] 100円
※トレーニングルームのご利用は高校生以上です。

◆講座の受け付けは、各館とも午前9時からで、すべて先着順です。 ◆定員のあるものは、定員になり次第締め切ります。
◆この講座情報は、市ホームページでもご覧いただけます。市ホームページ▶<http://www.city.akaiwa.lg.jp/index.html>

●笹岡公民館（坂辺9／☎957-2214）

さがしてみませんか『一言（ひとこと）の大切さ』

- 第1部／あの一言に…うれしかった、ほっとした、
勇気づけられた、傷ついた
- 第2部／「童謡詩人 金子みすゞ物語」
- 日時／12月2日(日) 午後1時30分～3時
- 講師／中山 美保(元アナウンサー)
- ゲスト／朗読グループ「花音Kanon」
- 対象／一般 ■参加費／100円
- 申し込み／不要

●熊山公民館（松木623／☎995-1360）

熊山放課後教室『わいわい広場』羽子板づくり！

- 羽子板に絵を描いて、自分だけの羽子板を作ってみよう！
- 日時／12月22日(土) 午前9時～11時30分
 - 講師／松本 達郎 ■対象／小学生
 - 定員／15人 ■参加費／無料
 - 持ち物／筆記用具、色をつける道具（絵具・ポスターカラー・クレヨンなど）
 - 申込期間／12月3日(月)～17日(月)

園芸講座「お正月の寄せ植え」

- 手作り寄せ植えで、心と和み新春を迎えよう。
- 日時／12月11日(火) 午前10時～正午
 - 場所／熊山英国庭園 ■対象／一般
 - 定員／20人 ■参加費／2,500円
 - 持ち物／手袋、エプロン、移植ごて、はさみ
 - 申込期間／12月1日(土)～5日(火)

ナチュラル講座『元気がでる薬膳料理』

- 薬膳料理で七草がゆを作って、健康に1年をすごそう。
- 日時／1月7日(月) 午前9時30分～午後1時30分
 - 講師／田中 まり ■対象／一般
 - 定員／15人 ■参加費／1,000円
 - 持ち物／エプロン、三角巾
 - 申込期間／12月3日(月)～25日(火)

12月19日(水)、午前9時から熊山公民館大掃除を実施します。施設を利用している皆さん、ぜひご協力ください。

●吉井公民館（周匝136-1／☎954-1379）

大晦日オールナイト観望会・初日の出を迎える会

新たな年の初日の出を見ませんか。竜天文台公園の“日の出”時間は、午前7時12分ごろです。
観望会では月や冬の星座がほぼ一晩中見えます。春の星座も高く昇ります。3時ごろには土星が昇り、4時ごろ

まではしほ模様のある木星が見えます。6時には明けの明星が東の空に見えます。

また、午前6時ごろから豚汁・甘酒などの無料サービスもありますので、家族そろってご参加ください。

■日時

- <大晦日オールナイト観望会(雨天・荒天中止)>
12月31日(月) 午後11時30分～平成25年1月1日(火) 午前5時
- <初日の出を迎える会(雨天決行)>
平成25年1月1日(火) 午前6時～8時

■場所／竜天文台公園

■対象／一般 ■参加費／無料

■申し込み／不要

■問い合わせ先

- 金～日曜日は竜天文台公園(☎958-2321)
- 月～木曜日は吉井公民館

ガーデニング教室

新しい年がよい年であるようにと願いを込め、正月用の寄せ植えを作ってみませんか？

- 日時／12月14日(金) 午前10時～午後1時
仁堀出張所出発 午前9時10分
吉井公民館出発 午前9時30分

■場所／熊山英国庭園

■対象／一般 ■定員／15人

■参加費／2,500円

■持ち物／汚れてもかまわない服、手袋、はさみ

■申込開始日／12月3日(月)

地区公民館長(非常勤)募集

公民館では、山陽公民館に勤務する地区公民館長(非常勤)を募集します。

- 募集人員／1人
- 雇用期間／平成25年4月1日から平成26年3月31日
(※ただし期間満了後双方の確認により更新される)
- 応募条件／下記のすべてに該当する人
①昭和23年4月2日以降に生まれた人
②公民館業務の遂行に熱意を持っている人
③パソコン操作(エクセル、ワードの簡単な操作)のできる人
- 勤務時間／午前8時30分～午後5時15分(4週116時間)
- 休日／日曜・水曜および中央公民館長の定める日
- 受付期間／平成25年1月4日(金)～1月25日(金)必着
(※申込用紙は中央公民館事務室にあります)
- 選考日程／平成25年2月3日(日)予定
- 選考方法／課題式小論文、口述試験
- その他／給与など詳細はお問い合わせください。
- 問い合わせ・申し込み先／中央公民館 ☎955-0069

●中央公民館（下市337／☎955-0069）

はじめてのパンづくり

天然酵母のパンづくりに挑戦してみませんか。

- 日時／12月15日(土)、平成25年1月19日(土)、2月16日(土)
午前9時～正午
- 講師／石村 さゆり(はなまるパン)
- 対象／一般 ■定員／15人
- 参加費／1,500円(3回分)
- 申込開始日／12月3日(月)



プリザーブドフラワー「クリスマスバージョン」(託児付)

- 日時／12月20日(休) 午前10時～11時30分
- 講師／荒木ゆかり
- 対象／一般 ■定員／15人
- 参加費／2,000円
- 託児／5人(先着順) 300円
- 申込期間／12月3日(月)～7日(金)

●高月公民館（穂崎848-1／☎086-229-9777）

新春・親子茶道教室

日本の茶道を体験し、日常生活の中で忘れがちな礼儀作法の一端を、親子共々学び合いましょう。

- 日時／平成25年1月12日(土)
1回目…午前9時30分～11時
2回目…午前11時～午後0時30分
- 講師／小松 文恵 ほか
- 対象／小学生と親
- 定員／各時間帯4組(計8組)
- 参加費／300円(1家族)
- 申込開始日／12月1日(土)

そば打ち教室

プロの先生から教わる「そば打ち」を体験して、そば打ちの極意を学び、みんなで味わいましょう。

- 日時／1月19日(土) 午前10時～午後1時
- 講師／数原 健功(新見市・そば道場 田舎屋)
- 対象／一般 ■定員／20人
- 参加費／1,000円 ■申込開始日／12月1日(土)

●西山公民館（西中220-1／☎955-0777）

ニュースポーツを体験しよう!(第4回)

- 日時／12月7日(金)～12月21日(金)
午前10時～午後5時(最終日は午後3時まで)
※火曜日、日曜日および満室時は教室を休みます
- 対象／幼児～一般 ■定員／なし
- 参加費／無料(期間中何回でも利用できます)
- 申し込み／不要

●山陽公民館（山陽1-10／☎955-9777）

第19回おしゃべりカフェ

外は寒い寒～い冬。あったかムードいっぱいのカフェへどうぞ。マイカップをお持ちください。

- 日時／12月14日(金) 午後1時～4時
『常夏の国へようこそ』(午後1時30分～)
- 出演／ときめきフラ ほか
- 対象／幼児～一般 ■参加費／無料
- 申し込み／不要

第28回ブルーシャトーコンサート

『クリスマスのおくりもの』

～サンタさんが登場してプレゼントもあるよ!～

- 日時／12月22日(土) 午後2時～3時
- 出演／アプリコット ほか
- 対象／幼児～一般 ■参加費／無料
- 申し込み／不要

セカンドライフの経済設計～人生80年代に向けて～

- 日時／12月8日(土) 午後1時30分～3時
- 講師／シニア・ファイナンシャル・プランナー
- 対象／一般 ■定員／50人
- 参加費／無料 ■申し込み／不要

●赤坂公民館（町苅田507／☎957-2211）

園芸教室

クリスマスローズ、ガーデンシクラメン、初雪かすらをを使って冬の寄せ植えに挑戦!

- 日時／12月18日(火) 午前10時～正午
- 場所／熊山英国庭園(殿谷170-1)
- 対象／一般 ■定員／20人
- 参加費／2,500円 ■申込開始日／12月3日(月)

歴史講座「赤磐の出土銭について」

- 日時／12月14日(金) 午前10時～11時30分
- 場所／赤坂健康管理センター
- 講師／畑地 ひとみ(赤磐市社会教育課文化財班)
- 対象／一般 ■定員／25人
- 参加費／100円
- 申込締め切り日／12月13日(休)

冬休み赤坂キッズ工作クラブ

たこをつくって飛ばそう! 連だこに挑戦!

- 日時／12月26日(水) 午後1時30分～3時30分
- 場所／赤坂健康管理センター
- 講師／松本 達郎
- 対象／小学生 ■定員／20人
- 参加費／300円(材料代含む)
- 服装／汚れてもかまわない暖かい服装
- 申込開始日／12月3日(月)

農地集積はつつ事業・農地集積促進事業の申請について

平成 24 年 1 月 1 日から 12 月 31 日の間に利用権設定により契約を開始した人で補助金の交付対象となる人に 12 月中旬に、補助金交付申請書類を送付します。補助金を申請する人は、必要事項を記入して、12 月 28 日(金)までに提出してください。

※申請がない場合には補助金は支払われません

■交付対象者

＜農地はつつ集積事業＞

- ・農地の借り手のうち、市内在住者で、交付申請時の年齢がおおむね 75 歳までの人
- ・賃借期間 3 年以上の新規設定および再設定の人

＜農地集積促進事業＞

- ・農地はつつ集積事業対象者への農地の貸し手
- ・賃借期間 3 年以上の新規設定の人

■提出書類 申請書類一式

■問い合わせ先

- ・本 庁 農 林 課 ☎ 955-6174
- ・赤坂支所産業建設課 ☎ 957-4824
- ・熊山支所産業建設課 ☎ 995-1217
- ・吉井支所産業建設課 ☎ 954-1319

平成24年工業統計調査のお知らせ

経済産業省は、12 月 31 日現在で、全国一斉に工業統計調査を行います。

この調査では製造業の皆さんが対象となります。

12 月初旬から調査員が調査票を持って伺いますので、ご記入をお願いします。

調査票へ記入していただいた内容は、統計以外の目的に使用することは一切ありませんので、安心してご記入ください。皆さんのご協力をお願いします。

■問い合わせ先

- ・本庁秘書企画課 ☎ 955-2692



政府統計

桜が丘出張所で日曜日の業務を開始します

桜が丘出張所で行っている各種証明書発行などの業務を、平成 25 年 1 月から市民の皆さんへの利便性向上を図るため、新たに毎週日曜日にも行います。

現在開所している水曜日は、休業となりますのでご了承ください。

なお、桜が丘いきいき交流センターの日曜日の施設利用時間は、今までどおり午前 9 時から午後 10 時までです。

■開所日 平成 25 年 1 月 6 日(日)からの毎週日曜日（日曜日が祝日の場合も開所します）

■開所時間 午前 10 時～午後 3 時

■主な業務内容

- ・戸籍、住民票、印鑑証明、所得証明、納税証明、評価証明などの各種証明
- ・納付書による収納

※ただし、本庁が開庁していないため、本庁への確認が必要な業務は、お断りする場合があります。

■休業日 水曜日、土曜日、12 月 28 日～1 月 4 日、国民の祝日、振替休日

■問い合わせ先

- ・桜が丘出張所 ☎ 995-0191

赤磐市立幼稚園園児募集一部変更のお知らせ

広報あかいわ 10 月号でお知らせした赤磐市立幼稚園園児募集について、下記のように一部変更となります。

＜山陽西幼稚園＞

	通園区域	収容定員		
		3歳	4歳	5歳
改正前	山陽1～7丁目 下市733-4	30	90	90
改正後	市内全域	30	60	60
理 由	個々の幼児に応じた保育の充実を図るモデル園として運営するため	耐震工事改築後、保育室減少のため		

＜ひかり幼稚園＞

	収容定員		
	3歳	4歳	5歳
改正前	30	90	90
改正後	30	60	60
理 由	平成26年度の園舎耐震工事にともない、今後の園児数を想定し新園舎建設後の保育室数を決定したため		

※市教育委員会および市内幼稚園で、11 月 6 日より入園願書、園児募集要項などを配布しています。詳しくは、市教育委員会、市内幼稚園にお問い合わせください。

■問い合わせ先

- ・市教育委員会学校教育課 ☎ 955-0972

納めた国民年金保険料は全額が 社会保険料控除の対象です

国民年金保険料は、所得税および住民税の申告で全額が社会保険料控除としてその年の課税所得から控除され、税額が軽減されます。

控除の対象となるのは、平成24年1月から12月の間に納めた保険料全額です。（過去の年度分や追納保険料なども含みます）また、ご自身の保険料だけでなく配偶者やご家族の負担すべき保険料を支払っている場合も合わせて控除が受けられます。

なお、平成24年中に納付した国民年金保険料の控除を受けるためには年末調整や確定申告を行うときに、領収書など保険料を支払ったことを証明する書類の添付が必要となります。このため、国民年金保険料を納付した人には、日本年金機構から「社会保険料控除証明書」を送付していますので、申告書の提出の際には必ず添付してください。

■受付時間 平日 午前8時30分～午後5時15分

■問い合わせ先 日本年金機構

・控除証明書専用ダイヤル ☎ 0570-070-117

（IP 電話の場合 ☎ 03-6700-1130）

届け出はお済みですか？ 国民健康保険

平成21年3月31日以降に解雇などで離職した65歳未満の国保加入者の負担が軽減されます。

- ・国民健康保険税を算定するときに給与所得を本来の額の30%として計算し、負担を軽減します。
- ・高額療養費などの所得区分判定をするときにも給与所得を本来の額の30%として算定します。

ただし、給与所得以外の所得は軽減されません。また、同じ世帯のほかの国保加入者の所得は通常の額として計算します。

■軽減される要件

- ・倒産、解雇など事業主都合により離職した人
- ・雇用期間満了などにより離職した人

※要件を満たしている人は、雇用保険受給資格者証の「離職理由」欄が11、12、21、22、23、31、32、33、34のいずれかのコードになっています。

■軽減期間 離職した翌日の月から翌年度末まで

■必要書類など 雇用保険受給資格者証、印鑑（※該当の人は届け出が必要です）

■問い合わせ先

- ・本庁市民課国保年金班 ☎ 955-1113
- ・赤坂支所市民生活課 ☎ 957-2222
- ・熊山支所市民生活課 ☎ 995-1214
- ・吉井支所市民生活課 ☎ 954-1183

「農業委員選挙人名簿登載申請書」の 提出について

農業委員選挙人名簿は、有権者の申請に基づいて、毎年1月1日現在により選挙資格を調査し、調整しています。選挙人名簿の登載要件は、次の①～③のすべてに該当する人です。

①平成25年1月1日現在、市内に住所がある人

②平成25年3月31日現在で、年齢が満20歳以上の人

③平成25年1月1日現在で、10%以上の農地を耕作する農業経営者、およびその人と同居の親族またはその配偶者で年間60日以上耕作に従事している人

■申請方法

12月中旬に選挙資格のある人に申請書類を郵送します。必要事項を記入して、農業委員会事務局へ提出してください。

同封の返信用封筒をご利用になるか、本庁、各支所の農業委員会事務局へご持参ください。

該当する人で12月21日までに申請書が届かない場合は、本庁、各支所の農業委員会事務局に登載申請用紙がありますので記入し、提出してください。

申請書の締め切りは平成25年1月10日（木）必着です。

■問い合わせ先

- ・本庁 農林課 ☎ 955-6174
- ・赤坂支所産業建設課 ☎ 957-4824
- ・熊山支所産業建設課 ☎ 995-1217
- ・吉井支所産業建設課 ☎ 954-1319

福祉避難所利用に関する協定書の 締結式を行いました

10月9日、市役所で市内外の社会福祉施設8施設（山陽寿荘、桃香の里、広虫荘、ワインの里、パインスクエア、吉井川荘、ひかり苑、赤磐市社会福祉協議会）と福祉避難所施設利用に関する協定書の締結式を行いました。

福祉避難所とは、災害時に避難所で避難所生活が困難な高齢者や障がいがある人など、何らかの特別な配慮を必要とする人が一時的に避難する施設です。

■受入人数 8施設合計49人

■問い合わせ先 本庁くらし安全課 ☎ 955-2650



未受診者健診（検診）を受けましょう。

今年も終わりに近づいてきましたが、健診（検診）を受けましたか。
年に一度は健康チェックをして、健康長寿を目指しましょう。

特定健診・肝炎ウイルス 検査・前立腺がん検診

特定健診は、メタボリック
シンドローム予防のための健
診です。メタボリックシンド
ロームは自覚症状が無い場合
が多いですが、放っておくと
脳梗塞や心筋梗塞、糖尿病な
ど重大な病気につながるこ
とがあります。

今年度、健診をまだ受けて
いない人を対象に「未受診者
健診」を実施しますので、ぜ
ひ受診してください。

集団健診では、あわせて肝
炎ウイルス検査・前立腺がん
検診を行いますので、ぜひ受
診してください。

◆受付日時

12月10日（月）

午前8時30分～9時30分

◆場所

山陽保健センター

◆健診（検診）の種類

① 特定健診：身体測定、血圧
測定、血液検査、腹囲測定、
尿検査、内科診察

◎ 対象者／健診時に赤磐市
の国保加入者で、40歳以
上75歳未満の人

◎ 持参品／受診券、保険証、
健康手帳、昨年度の健診
結果、尿

◎ 料金／1300円

② 肝炎ウイルス検査：血液検査

◎ 対象者／40歳以上70歳以
下でこれまでにこの検査
を受けたことがない人

◎ 料金／B型・C型600
円、B型のみ100円、
C型のみ500円（70歳
は無料）

※平成24年4月1日時点で
40・45・50・55・60・65
歳、かつこれまでこの検
査を受診したことがない
人は無料で検査を受けら
れます。

③ 前立腺がん検診：血液検査

◎ 対象者／50歳以上の男性

◎ 持参品／健康手帳

◎ 料金／700円（70歳以
上無料）

※特定健診・肝炎ウイルス検
査は12月末まで契約医療機
関で個別受診もできますの
で、ご利用ください。

料金や受診方法などはお問
い合わせください。

乳がん検診（個別検診）

乳がん検診を受診しました
か。日本人の女性に最も多く
見られるのが『乳がん』です。
乳がんは40歳代から急激に増
加しています。このがんは早
期に発見し治療することで、
9割以上の人が治ると言われ
ていきます。

早期発見のために「年1回
の検診受診」と「自分の乳房



を触るセルフチェック（自己検診）が大切です。

まだ検診を受診していない人は、この機会にぜひ受診し、自分の健康を確認しましょう。

◆実施期間

12月1日（土）～12月22日（土）

◎視触診（個別検診）

検診対象／30歳以上の女性
持参品／受診票兼問診票、健康手帳

◎マンモグラフィ（個別検診）

検診対象／40歳以上の女性（ただし、市の乳がん検診〔視触診〕を今年度受診した人）
持参品／健康手帳、平成24年度の視触診の受診結果（健康手帳に記入されているもの）

◎視触診・マンモグラフィ併用（個別検診）

検診対象／40歳以上の女性
持参品／受診票兼問診票、健康手帳

なお、詳しい検診内容・料金などは「けんこうカレンダー」をご覧ください。



「問い合わせ先」

○本庁健康増進課

☎（955）1117

○赤坂支所健康福祉課

☎（957）4822

○熊山支所健康福祉課

☎（995）1293

○吉井支所健康福祉課

☎（954）1374

■乳がん検診〈視触診・個別〉医療機関一覧表

医 院 名	電 話	住 所	検 診 時 間	予約
越宗医院	957-3035	西窪田523-1	●月・土曜日…午前9時～正午、午後4時～6時 ●火曜日…午前9時～正午 ●木曜日…午後4時～6時	要
道満医院	957-2111	町荻田920	●平日…午前9時～午後0時30分、午後3時～6時30分 ※1) （但し木曜日午後は休診） ●土曜日…午前9時～午後0時30分、午後2時～4時	不要
森医院	957-2400	惣分28	●月・火・木・金曜日…午前8時～午後0時30分、午後5時30分～6時30分 ●水・土曜日…午前8時～午後0時30分 【仁美診療所】火・金曜日…午後1時30分～4時	不要
山本クリニック	955-8868	五日市245-4	●平日…午前9時～午後0時30分、午後3時～6時30分 ●土曜日…午前9時～午後0時30分、午後3時～6時	不要
吉井医院	955-5515	山陽1-4-6	●平日…午前9時～正午、午後2時30分～6時（但し木曜日午後は休診） ●土曜日…午前9時～午後0時30分	不要
石原医院	952-0162	岡山市東区 瀬戸町瀬戸77	●月・火・水・金曜日…午前8時30分～午後0時30分、午後3時～5時 ●木・土曜日…午前8時30分～午後0時30分	要
岩藤胃腸科・外科・ 歯科クリニック	952-1166	岡山市東区 瀬戸町沖343	●月曜日…午前9時～午後0時30分、午後5時～7時 ●火・木・土曜日…午前9時～午後0時30分、午後3時～7時 ●金曜日…午前9時～午後0時30分	不要 ※2)
吉井外科医院	952-3331	岡山市東区 瀬戸町沖210	●月・火・木・金曜日…午前9時～正午、午後2時～6時 ●水・土曜日…午前9時～午後0時30分	不要

※1) 『お詫び』：「広報あかいわ11月号」掲載の検診時間に誤りがありましたので、訂正させていただきます。なお、こちらが正しい受付時間ですので、受診時にはご注意ください。

※2) 要問い合わせ

■乳がん検診〈マンモグラフィ・個別〉医療機関一覧表

医 院 名	電 話	住 所	検 診 時 間	予約
赤磐医師会病院	955-6688	下市187-1	●月・火・木曜日…午後2時～	要 ※

■乳がん検診〈視触診とマンモグラフィ併用・個別〉医療機関一覧表

医 院 名	電 話	住 所	検 診 時 間	予約
赤磐医師会病院	955-6688	下市187-1	●月・火・木曜日…午前9時～ ●水・金曜日…午前9時～、午後1時～	要 ※

※人数制限あり

平成25年度の保育所入所児童を募集します

保護者および同居の親族その他の人が就労・疾病または病人の看護にかかわっているなどの理由で、日中保育することができない平成19年4月2日以降に生まれた市内在住の乳幼児が対象です。

平成25年4月から保育所に入所する児童を募集します。

希望する場合は、各受け付け場所です「入所の手引き」をお渡ししますので、よく読んで、必要書類を添付した入所申込書を提出してください。

継続入所の人もあらためて申し込みが必要です。

■受付場所

- ・各保育所
- ・本庁子育て支援課
- ・各支所健康福祉課

■申込締め切り日

1月31日(木)

※期限後も随時受け付けますが、期限内に提出した人を優先します。

※申込書提出後、審査により入所者を決定しますので入所要件に該当しない場合や定員を超える申し

込みがあった場合、また添付書類が不足している場合などは、希望どおりに入所できないこともあります。

■問い合わせ先

・本庁子育て支援課

☎(955) 2635

保育所名	所在地	電話番号	開設時間	定員	対象年齢
私立 山陽桜保育園	山陽4-12	955-0773	7:00~19:00	100人	生後1.5か月～就学前
私立 山陽いろは保育園	下市411	955-0355	7:00~20:00	110人	
私立 山陽国分寺保育園	穂崎780-1	086-229-2811	7:00~20:00	60人	
私立 さんこう保育園	西中220-1	955-3517	7:00~19:00	60人	
私立 あすなろ保育園	桜が丘西3-14-19	955-5665	7:00~20:00	160人	
私立 清風いろは保育園	桜が丘西6-10-21	955-3131	7:00~20:00	130人	
私立 桜が丘地域保育センター	桜が丘西8-15-2	955-5161	7:00~19:00	90人	
公立 石相保育園	町刈田27	957-2026	7:00~19:00	70人	生後3か月～就学前
公立 軽部保育園	今井117	957-2002	7:30~18:30	40人	2歳～就学前
公立 笹岡保育園	坂辺99	957-2721	7:30~18:30	40人	
私立 さくらが丘保育園	桜が丘東6-6-704	995-0104	7:00~20:00	130人	生後1.5か月～就学前
私立 とよた保育園	松木549	995-0244	7:00~19:00	70人	
私立 さくらんぼ保育園	桜が丘東2-2-809	995-9071	7:00~19:00	60人	1歳～就学前
公立 周匝保育園	周匝1549	954-1133	7:30~18:30	40人	
公立 黒本保育園	黒本2179-1	954-0826	7:30~18:30	40人	生後6か月～就学前
公立 佐伯北保育園	塩木6-1	954-2181	7:30~18:30	40人	1歳～就学前
公立 仁美保育園	仁堀中855	958-2255	7:30~18:30	30人	

保育所へ行ってみよう！

保育所は入所していないお子さんでも温かく迎えてくれます。

一時預かり(私立…全園／公立…石相・周匝保育園)

家庭の用事、通院などで子どもの世話をできないとき、お母さんがちょっとリフレッシュしたいときなど、一時的にお子さんをお預かりするサービスです。

保育所体験(私立…全園)

保育所に入所していない親子が、保育所の行事に参加するなどして入所児童と交流したり、育児に関する悩みなどを相談してアドバイスをを受けたりすることができるサービスです。

※時間や費用など詳細については、実施している保育所へお気軽にご連絡してみてください。



地域の安全は地域で守る 自主防犯団体の集い

10月18日、「安全・安心まちづくり旬間(10月11日～20日)」にあわせ、自主防犯団体の集いを開催しました。

市内の自主防犯団体(6団体)・赤磐警察署・市職員約40人が参加。防犯功労者および団体の表彰を行った後、参加者代表が「安全・安心まちづくり宣言」を行い、市内で街頭啓発活動を実施しました。

一人ひとりが防犯意識を持ち、家庭・地域・職場で、お互いの絆を深め、安全で安心して暮らせるまちづくりを推進しましょう。

防犯功労者および団体は次のとおり。

【防犯功労者】(敬称略)

藤原宏之、高橋達志、林正博、大柱成利、
矢部邦男、富山由紀子、小坂修一、
題府健治、難波勝彦、友次秋吉、森華、
今井田晴夫、周藤泰彦

【防犯功労団体】

豊田学区・磐梨学区自主防犯組織



TOWN TOPICS

タウン・トピックス
2012.10



受賞おめでとございます 犯罪のない安全・安心まちづくり知事表彰

10月11日、岡山衛生会館三木記念ホールで犯罪のない安全・安心岡山県づくり県民推進大会があり、多年にわたり地域の安全に貢献的な取り組みにより功績のあった、赤磐警察署管内地域安全推進員協議

会町 苅田班・笹岡班と河本忠さん(赤磐警察署管内地域安全推進員協議会桜が丘班)の1団体1人が犯罪のない安全・安心まちづくり知事表彰まちづくり賞を受賞されました。

これからもますますのご活躍をお祈りします。



青空に映える色あざやかなコスモス 第15回コスモス・案山子まつり

10月7日、周匝の吉井川河川敷で、地元住民有志による実行委員会が「第15回コスモス・案山子まつり」を開催しました。

約2^{キロ}にわたるコスモスロードには、約200万本のコスモスが色鮮やかに咲いており、市民手作りの案山子とともに、訪れた人の目を奪っていました。また、かさ踊りやうらじゃ踊りなどの催し物のほか、焼きそばやヤマメの塩焼きなどといった露店もあり、目や耳だけでなくおなかもしっかりと満たされたようです。

毎年、その年の話題をさらった物や人物の案山子などが並ぶこのお祭り。今年はスカイツリーやなでしこJAPANをはじめ、赤鬼やだるま、夫婦の案山子など40体が道行く人を楽しませていました。





消すまでは 出ない行かない 離れない 防火ポスター審査会

10月23日、赤磐市消防団では、秋季全国火災予防運動行事の一環として市内の小・中学校から募集した防火ポスターの審査会を行いました。

この日審査された作品は応募総数741点の中から各校の審査を経たもので、どの作品も力作ぞろいでした。

審査の結果、各賞は次のとおりとなりました。(敬称略)

- 市長賞／榑 隆都(笹岡小学校3年)
- 市議会議長賞／大森 崇司(山陽小学校2年)
- 教育長賞／多々野 敦哉(高陽中学校1年)
- 消防長賞／杉能 康太(仁美小学校6年)
- 消防団長賞／芦田 咲月(城南小学校6年)
- 佳作／125点



〈市長賞〉
榑隆都くんの作品



〈市議会議長賞〉
大森崇司くんの作品



〈消防団長賞〉
芦田咲月さんの作品

防火ポスター



〈教育長賞〉
多々野敦哉くんの作品



〈消防長賞〉
杉能康太くんの作品



力作がそろいました 明るい選挙啓発ポスターコンクール入賞者発表

応募者総数519人の中から46人が入賞者に決まりました。市内の小中学生からも多数の出品があり、次の皆さんが入賞しました。(敬称略)

- 入選／江田 稜平(山陽小5年)
- 浅原 欣也(高陽中3年)
- 大槻 琴音(高陽中3年)

選挙啓発 ポスター



江田稜平くんの作品



浅原欣也くんの作品



大槻琴音さんの作品



しらゆきひめから学んだよ 第3回赤磐市男女共同参画セミナー

10月21日、西山公民館で第3回赤磐市男女共同参画セミナーを開催し、糸あやつり人形劇団のちょう・かえる一座のみなさんによる、「『しらゆきひめ』～行動するお姫様のものがたり～」の公演と、お話がありました。

白雪姫のストーリーを元に、男性の家事参画や女性の自立などのメッセージが込められた人形劇で、参加者からは「子どもも分かりやすく学べた」「若い世代にも男女共同参画の考えが広がって欲しい」という感想が寄せられました。



秋の英国庭園で楽しい休日 **熊山英国庭園秋祭り**

10月6日から8日まで、熊山英国庭園で秋祭りが開かれました。

園内では、公民館グループによる写真や日本画などの展示のほか、市内産の花の販売やフリーマーケットなどが行われました。

7日には広場でイベントが行われ、管弦楽四重奏「夢弦」と歌手によるミニコンサートでは、弦楽器の美しい音色や力強い歌声に、たくさんの人たちが聞き入っていました。また、風船パフォーマーによるショーでは、次々と生み出される作品に子どもも大人も夢中になっていました。

すっきりと晴れた秋空の下、訪れた人たちは思い思いに楽しいひとときを過ごしたようです。

写真上▶弦楽器と歌手によるコラボレーション
写真下▶小野田地域区長会による鶏卵販売コーナー



自然を感じ、自然から学ぶ生き方 **文化講演会「高木美保さん講演会」**

10月28日、吉井会館で「命を感じて暮らす」を演題に、高木美保さんによる文化講演会が開かれました。

高木さんはドラマ、バラエティなどさまざまなテレビ番組で活躍しているほか、栃木県の自然豊かな環境で農業にも取り組んでいます。

講演会では、田舎暮らしでのご近所の人たちとのエピソードを軽快にお話した後、ご自身の仕事や病気の経験から得た「自然に謙虚な生活をする」という人生観を熱く語っていました。

「欲望をお金で満たす生活が本当に幸せなのか」「人間にはお金で買えないものが一番必要なのではないか」という真摯な言葉を、訪れた約200人の観客は、しっかりと受け止めているようでした。

思いやりの気持ちを大切に **人権スポーツ教室**

10月22日、軽部小学校で岡山地方法務局などが主催する人権スポーツ教室が開催されました。

近江人権擁護委員からのメッセージの後、岡山シーガルズの4人の選手から「人からもらった優しさをほかの人にも分けてあげて」「支えてくれている人への感謝を忘れないで」といったお話を聞きました。

児童からは「お友達と仲良くするにはどうしたらいいですか」といった質問があり、「お友達の良いところを探してあげて」や「ごめんね、ありがとうの言葉を素直に言おう」など、アドバイスをいただきました。

その後、選手と一緒にミニバレーを楽しみ、スポーツを通してチームで協力しあうこと、友達を思いやることなどを学ぶことができました。



まちの一大イベント!

あかいわ祭り開催!



祭りの最後を飾るのは、毎年恒例のもち投げ。参加した人たちは「こっちこっち!」と、手を目いっぱい伸ばしていました。



今年のB1グランプリで見事第4位に輝いた福島県浪江町の「なみえ焼きそば」も出店。この日のために福島県浪江町の4人が来てくれました。



模擬店コーナーでは、63の団体が出店。焼きそばやお好み焼き、うどんなどの食べ物のほか、メダカや雑貨なども販売されていました。また着物姿で呼び込みをするお店もありました。



秋の行楽日和に
訪れた人たちの笑顔咲く

11月3日、赤坂ファミリー公園多目的広場で、あかいわ祭りが開催されました。

午前9時の開会とともに、メインステージでは郷土芸能やチムチムサービスによるジャグリングショーが披露され、会場を盛り上げました。

午後になると、ステージでは赤磐市が生んだご当地ヒーロー、クロレンジャーのショーやご当地アイドル、ピー☆スカットのミニライブが開催。その後、古畑任三郎や美空ひばりのものまねでおなじみのツートン青木さんによるライブショーが行われました。ツートン青木さんは、ライブ中に持っていた小道具を投げたり、客席に降りてきたりなど大サービス。訪れた人たちはとても楽しそうにライブを観覧していました。

会場奥では、バックホー（シヨベルカー）や高所作業車などの働く車が展示。乗車体験もできるとあって、車が大好きな子どもたちが集まり、長蛇の列ができていました。

会場内では、ステージの前で一生懸命声援を送る姿や楽しそうに跳める姿など、たくさんの笑顔が咲いていました。



サッポロワイン岡山ワイナリーの広場にも、テントが立ち並び、多くの人でにぎわいました。



赤坂ファミリー公園、サッポロワイン岡山ワイナリーの両会場ともステージは大盛況。客席からは拍手や歓声が絶えず聞こえていました。

ステージショー大盛況！

メイン会場横のサッポロワイン岡山ワイナリー会場では、サッポロワインのイメージキャラクター、リボンちゃんとのじゃんけん大会のほか、県内外のワインや地ビールを集めた試飲会などが催されました。またこの日は、サッポロビールイメージガールの源崎トモエさんも来場。商品のPRなどを行いました。

メイン会場前の模擬店コーナーでは、今年は63団体が出店。たこ焼きや焼き鳥、焼きそばなどの定番メニューはもちろん、アルゼンチンと韓国の郷土料理やデコレーションせっけん、手作りコースターなどの雑貨を販売しているお店もありました。

また今回は、行政事務支援で赤磐市職員を派遣していることで交流のある福島県浪江町からNPO「新町なみえ」も出店。同町のご当地グルメ、なみえ焼きそばを販売しました。なみえ焼きそばは今年のB1グランプリで第4位に入賞したことで有名で、お店の前には早くから行列ができ、午後2時過ぎには、およそ800食が完売しました。

このコーナーでは、
みなさんからの投稿を
お待ちしております。
2月号は12月20日(木)が
記事の締め切りです。

読者の 広場の



Reader's
Square

☎秘書企画課 ☎955-4770

催し

山陽5丁目「もんぜん祭り」

10月21日、山陽5丁目の公園と集会所で第27回もんぜん祭りが開かれました。

山陽西小学校児童の和太鼓演奏や高陽中学校生徒の吹奏楽演奏、抽選会など多彩な催しに来場者は楽しいひとときを過ごしました。

また、町内会の役員が主導して作った、うどんや焼きそば、おでん、焼き鳥などの出店が並び、会場内は食欲をそそる香りで包まれていました。

地域住民の親睦を深めることを通

して、地域の活性化をはかるこのお祭り。さわやかな秋空の下、地域のつながりを強めることができました。



催し

第9回文化祭「きずな」

10月20日と21日、桜が丘いきいき交流センターで「第9回文化祭」が開かれました。

これは、桜が丘地区の各種活動グループが作品発表や舞台披露により、日ごろの練習の成果を地域内外の人たちへ発信するための催しで、文化祭実行委員会が主催で行っています。

舞台では詩吟や和太鼓の演奏などを披露。手話を取り入れたコーラスや「花は咲く」を歌ったグループもありました。会場にはアートフラワーや盆栽の展示、和紙ちぎり絵教室などがありました。

また、玄関

前の駐車場に多くの人が集

えるスペース

としてオーブ

ンカフェを用

意。同地区で

活動している

ボランティア

団体「さくら

家」による第3

回居場所カフェ「だ

ろうやあそび」がそば粉のかりんとう

とコーヒーを販売していました。ほか

にも、各種の露店があり、多くの人に

にぎわいました。



募集

「グリーンサム」会員募集中

季節のグリーンの寄せ植えを楽しむたい人集まれ！

※山陽公民館新規グループです。

◆日時／今年度は12月21日(金)

午後1時30分～3時30分

◆場所／山陽公民館

◆内容／お正月の寄せ植え

◆持ち物／汚れても良い服装、タオ

ル、手袋、ペンチ、筆記用具、袋

(鉢を持って帰るのに使用)

◆講師／三村 芳恵さん

◆会費／1回3000円くらい(材料費込み)

◆問い合わせ・申し込み先

・岩本 ☎(955)9777

催し

人形劇団 京芸公演 「火ようびのごちそうはひきがえる」

かわいにかえるやねずみたち。迫力満点のみみずく。バックに流れるチエロの音色が人形たちに命を吹き込んで、人形劇の世界をより豊かにしてくれます。

- ◆日時／12月16日(日) 午後2時30分～3時35分(開場 午後2時)
- ◆場所／高月公民館
- ◆参加費／2000円(3歳以下は無料です)

※鑑賞希望の人は
前売り券を購入
してください



- ◆主催／赤磐子どもNPOセンター
- ◆問い合わせ・申し込み先
・特定非営利活動法人
赤磐子どもNPOセンター
〒701-2222
赤磐市町苅田324「陽なたぼっこ」
☎(956)3700

催し

つながり、支えあう人の絆 「東備福祉フェア」開催

10月20日、中央公民館で「東備福祉フェア」が開催されました。

このイベントは東備自立支援協議会が中心となって、東備地域の障がいのある人の日常生活での活動発表や紹介、障がいのある人たちの理解と啓発を目的に開催されたものです。

当日は各種事業所の模擬店が並び、大勢のお客さんにぎわいました。中央公民館の中では障がいの体験コーナーや展示などがあり、午後からは車イスバスケットボールを題材にした映画「ウイニング・パス」が上映されました。また、同映画の監督、中田新一さんを招いての講演会では、中田監督の「ウイニング・パス」の誕生にまつわるエピソードなど、興味深いお話を聞くことができました。



げんきッズ! あかいわ



◎お子さんの写真を大募集!

「げんきッズ! あかいわ」では、広報発行月に誕生日を迎える3歳までのお子さん(1月・2月生まれ)の写真をお待ちしています。掲載を希望する人は①写真(返却はありません) ②氏名(ふりがな) ③性別 ④生年月日 ⑤住所 ⑥電話番号 ⑦保護者氏名 ⑧簡単なコメント(30字程度)を添えてください。締め切りは12月20日(木)までです。

【あて先】〒709-0898 赤磐市下市344 赤磐市役所秘書企画課
E-mail/akaiwa_info@city.akaiwa.lg.jp



おくだ かほ ちゃん
奥田 香帆 (山陽4)
平成23年11月6日生まれ

たくさん食べて、たくさん遊んで、たくさん笑って、大きく成長しようね。

お父さんの
啓之さんから



すぎおか ここみ ちゃん
杉岡 心海 (山陽3)
平成23年11月6日生まれ

ニコニコ
笑顔がサイコー♡
ブルブル心海ちゃんが
大好きだよ!

お父さんの
秀和さんから



ふくはら れん くん
福原 蓮 (山陽7)
平成23年11月12日生まれ

1歳になりました!
元気にすくすく
成長してね♡

お母さんの
絵理さんから



だいら にこ ちゃん
大良 虹心 (山陽7)
平成23年12月25日生まれ

元気いっぱい
ニコニコ笑顔で
大きくなーれ☆

お母さんの
梨加さんから

人 いきいき まち きらり

18

倉懸山「紅葉の森」

山頂付近に映える 朱色の木々

赤磐市と、岡山市東区瀬戸町との境に位置する倉懸山。「加山」の愛称で親しまれるこの山は、春には桜並木の美しい場所としても有名です。この桜は今から40数年前に、地元の住民によって「加山が寂しくならないように。また、子どもたちが訪れてくれるように」との願いを込めて植えられ、育てられたものです。今では市内有数の桜の名所となり、毎年4月の第1日曜日にはさくら祭り

も開かれ、多くの人でにぎわっています。

それだけではありません。山頂へ向かう途中の緩やかな斜面に、およそ50本のもみじがあります。このもみじもまた、当時の住民によって植えられたものです。現在は「紅葉の森」という名前がつけられ、斜面には木製の階段があり、もみじの林の中に入ることができます。

野山を鮮やかに彩る紅葉の中で、この山を愛する人々のぬくもりを感じました。



編集者のつぶやき

▼思いや心を形にすることは、実際のところなかなか難しいと思います。僕自身、差し伸べようとした手を直前で引つめてしまい、後悔することがあります。それでも今回自ら志願して被災地へ行き、2週間勤務してきました。どれほどの役に立てたかは分かりませんが、多くの人たちと関わり、多くの笑顔に出会いました。これを機に、日常でも思いや心を形にしていきたいと思っています。

(猪木 亮)

▼熊山英国庭園の秋祭りに行ってきました。広場で行われた風船パフォーマーによるショーでは、長い風船が数秒で、魔法をかけられたようにウサギや金魚、タコ、キリンなど、さまざまな生き物に変身していき、大人の私もつい釘付けになってしまいました。感化されやすいもので、早速風船を買って家でチャレンジしてみたのですが、これがなかなか難しい！何個も割ってやっとなってきたのは、胸が長すぎるダックスフンドでした。

(辻真理亜)

〈 今月の表紙 〉



10月中旬の夜9時ごろ、仕事を終えて外に出ると市街地でも星がたくさん見えたので、そのまま竜天文台へと足を運びました。車から降りると空には満点の星。この日は特に空が澄んでいたようで、天の川はもちろん、普段肉眼では見えない星まではっきりと見えていました。